

富山大学地域連携推進機構生涯学習部門 2018 年度事業

① 公開講座

幅広い年代の一般市民を対象に、多様なテーマで、数多くの講座を開催している。公開講座は、教養講座、語学講座、体験講座の3つのジャンルからなり、本学の教育・研究の成果を広く社会に開放するとともに、体系的のある独自のカリキュラムを開発・提供することにより、地域社会の文化水準の向上に資することを目指している。

② オープン・クラス（公開授業）

各学部及び教養教育が開設している授業を一般市民にも公開しており、科目数は、前学期・後学期あわせて 800 科目程度にもなる。高度な生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、学習機会を広く地域住民に提供し、本学と地域社会との連携を深めている。平成 29 年度から、より高度で専門的な大学院の授業科目をハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）として位置づけ公開している。

③ 高大連携

覚書に基づき、富山県立小杉高等学校の生徒を本学の正規授業へ受入れている。修了した生徒には高等学校から単位が認定されるなど地域の教育機関との連携を深めている。

④ まちなかセミナー

北陸にある国立大学4校が連携して行っている。自大学の教員をコーディネーターとし、他大学の教員を講師に迎え、一般市民を対象としたセミナーを開催している。

⑤ サテライト講座

富山駅前 CiC ビルにて、一般市民を対象に9学部の教員がそれぞれ講師を担当し、年9回の無料講座を開催している。多彩な学術ジャンルの先端的内容を、市民にわかりやすく解説するもので、毎回多数の市民が参加している。

⑥ 富山大学の研究が5時間でわかる講座

特色ある研究を実施する研究所にスポットをあて、オリジナリティの高い研究成果を、研究者が交代で、基礎知識から最先端の情報まで一気に約5時間で紹介する。全国の市民に向け、ICTによる講座の同時配信も行う。

⑦ 富山大学市民講座 2018

9学部1研究所を擁する総合大学である本学の研究者たちが、交代で1つのテーマについて体系的・学際的に紹介していく無料講座（3回シリーズ）として、読売新聞北陸支社と共催で開催している。

⑧ 女性のための再就職支援講座 【新規】

「子育てしながら仕事を始めたい」「再就職して自分の能力を発揮したい」と考える女性を支援すべく、本学 男女共同参画推進室と共同で、経済学部教員による新聞記事を読み解く、4回シリーズの講座を実施した。

⑨ キャリアデザイン講座

若者の地元定着率向上を目指すCOC+事業の一環として、県内高校生に地元の大学への進学、地元の企業への就職を意識し、富山で働き暮らしていくことのイメージを持ってもらうことを目的に実施している。

⑩ その他

● 講師紹介・生涯学習相談

学外からの講演会・研修会等のための講師派遣依頼に応じて、本学教員の紹介をおこなっている。講師の選定とともに、企画段階でも自治体や経営者団体の要請を受けて、学習（研修）プログラム作成に協力している。今年度はいみず親学びスクール及び中小企業家同友会との17期目になる経営者大学に加え、新たに「とやまチャイルドライン愛ランド」と連携し講演会及び子どもを対象とする傾聴電話の受け手養成講座を企画・実施している。

● 地域との連携

富山大学と地域との連携を一層進め、地域課題について相互理解を深めるとともに、各自治体や公民館・図書館・博物館等の生涯学習関連機関と協働し、職員の専門性向上をはかるための研修や市民を対象にした防災や学びに関するワークショップ等の事業を企画・実施している。

● 生涯学習部門受講生オープンサロン及びアカデミールームの整備

オープン・クラス、公開講座の受講生の方などが、自習・相談・休憩できるスペースとして、オープンサロン及びアカデミールームを整備している。

● 調査・研究

大学開放事業の概要、および教員の調査・研究成果発表の場として『富山大学地域連携推進機構生涯学習部門年報』を年1回発行している。2018年度は第20巻を発行し、すべて学術リポジトリを通じインターネットで公開している。

富山大学公開講座実施状況一覧

平成31年3月31日現在

開設年度	講座数	開設時間数	募集人員	延受講者数	修了者数
	<small>講座</small>	<small>時間</small>	<small>人</small>	<small>人</small>	<small>人</small>
平成元年	5	109	275	91	52
2	3	53	115	97	71
3	3	55	125	125	75
4	5	95	165	160	92
5	7	110	180	152	122
6	12	173	360	256	165
7	12	211	320	278	228
8	9	121	270	287	220
9	13	176.5	430	302	260
10	13	168.5	355	284	255
11	13	178	360	308	261
12	16	192	472	353	324
13	38	443.5	1,013	575	528
14	43	526.5	1,045	542	497
15	44	528.5	808	708	660
16	36	418	645	571	526
17	43	574.5	776	518	476
18	68	1,063	1,177	878	814
19	68	987	1,198	774	726
20	78	1,151.5	1,474	999	856
21	80	1,297	1,226	934	826
22	74	1,204.5	1,290	847	741
23	81	1,306	1,344	885	777
24	86(3)	1,425.5(37.5)	1,434(58)	1,003	895
25	74(3)	1,356(27)	1,112(36)	691	576
26	71(8)	1,233.5(140.5)	1,095(90)	659	452
27	78(7)	1,237.5(69.5)	1,349(112)	678	595
28	71(1)	1,323.5(12)	1,072(15)	707	612
29	72(5)	1,327(80.5)	1,189(76)	765	649
30	54(3)	873.5(14)	916(41)	661	579

()内は、中止講座の講座数、時間数、募集人員数で内数

平成30年度公開講座実施状況

網掛けの講座が後期開講分

◆五種キャンパス

平成31年3月31日現在

部局	講座数	講座名	実施責任者	担当講師	開設期間	受講対象	開設時間	募集人数	受講者数			修了者数	備考
									男	女	計		
人文学部	16講座	1 変体仮名を学んで『古今和歌集』を読もう	樋野 幸男	樋野 幸男	4/18~7/18 (18:00~20:00)	一般市民で、変体仮名を学びたい方	12	15	5	6	11	8	
		2 心の内と外ー心理学から考えるー	黒川 光流	海老原 直邦	4/28~8/4 (13:30~15:30)	一般市民	20	40	11	31	42	36	
		3 フランス語で短編小説を読む	中島 淑恵	中島 淑恵	5/11~8/3 (14:45~16:15)	中級以上のフランス語読解力をお持ちの一般市民の方	18	10	4	7	11	10	
		4 アカデミー賞受賞作に見るアメリカ映画の黒人像ー『風と共に去りぬ』から『ムーンライト』まで	赤尾 千波	赤尾 千波	8/25~9/8 (13:30~16:00)	一般市民	5	20	0	4	4	4	
		5 中国語さらなる一歩(会話中心の中国語中級・上級クラス)	藤田 公仁子	楊 峰	4/9~7/30 (19:00~20:30)	一般市民	22.5	15	12	7	19	15	
		6 ロシア語(中級・上級)	呉人 恵	ボンダレンコ	4/10~7/24 (18:30~20:00)	初級のロシア語を学んだ方	22.5	20	5	6	11	9	
		7 韓国語によるスピーチ(中級)	和田とも美	宋 有宰	4/12~7/26 (10:30~12:00)	一般市民	22.5	10	0	8	8	7	
		8 朝鮮半島のことば-文法・作文・聴解(初級I)	和田とも美	和田とも美	4/12~7/26 (10:30~12:00)	一般市民	22.5	10	0	6	6	5	
		9 Cours de français (Niveau moyen)	中島 淑恵	サンドリンヌ	5/8~7/24 (13:00~14:30)	中級以上のフランス語読解力をお持ちの一般市民の方	18	10	2	4	6	6	
		10 フランス語で短編小説を読む	中島 淑恵	中島 淑恵	10/12~1/25 (14:45~16:15)	中級以上のフランス語読解力をお持ちの一般市民の方	18	10	4	7	11	11	
		11 音楽でもっと元気に心ゆたかに！-音楽療法を生かす-	黒川 光流	海老原 直邦	10/20~12/22 (13:30~15:30)	一般市民	12	30	7	23	30	26	
		12 韓国語によるスピーチとディスカッション(上級)	和田とも美	宋 有宰	10/4~2/7 (10:30~12:00)	一般市民	22.5	10	0	7	7	7	
		13 朝鮮半島のことば-文法・作文・聴解(初級II)	和田とも美	和田とも美	10/4~1/31 (10:30~12:00)	一般市民	22.5	10	0	11	11	11	
		14 ロシア語(中級・上級)	呉人 恵	ボンダレンコ	10/9~2/12 (18:30~20:00)	初級のロシア語を学んだ方	22.5	20	7	5	12	9	
		15 中国語さらなる一歩(会話中心の中国語中級・上級クラス)	藤田 公仁子	楊 峰	10/15~3/4 (19:00~20:30)	一般市民	22.5	15	9	4	13	11	
		16 Cours de français (Niveau moyen)	中島 淑恵	サンドリンヌ	10/16~1/15 (13:00~14:30)	中級以上のフランス語読解力をお持ちの一般市民の方	18	10	1	4	5	4	
人間発達科学部	5講座	17 児童のための絵画指導のあり方	隅 敦	隅 敦	5/9~7/25 (19:00~20:30)	小学校教員を中心にした児童に絵画を指導する立場にある方	18	20	2	4	6	6	
		18 親子で楽しむプログラミング Kids編	水内豊和	水内豊和ほか	6/2~7/7 (9:30~16:30、 休憩1時間含む)	おおむね小学校1年生~3年生とその保護者	12	16	6	12	18	18	1組:親子2名
		19 食のヨーロッパ	徳橋 曜	徳橋曜ほか	9/13~10/11 11/1 (14:00~18:00)	一般市民	10	12	2	1	3	3	
		20 児童のための絵画指導のあり方	隅 敦	隅 敦	10/3~12/19 (19:00~20:30)	小学校教員を中心にした児童に絵画を指導する立場にある方	18	20	2	2	4	4	
		21 親子で楽しむプログラミング Junior編	水内豊和	水内豊和ほか	10/28~12/1 (9:30~16:30、 休憩1時間含む)	おおむね小学校4年生~6年生とその保護者	12	16	4	8	12	12	1組:親子2名
経済学部	1講座	22 経営学入門	森岡 裕	森岡 裕ほか	4/21~7/28 (10:00~11:30)	一般市民	9	20	6	3	9	9	
理学部	1講座	23 わたしたちの生活や生命を支える最先端化学	井川 善也	鈴木 炎ほか	10/20・10/27 (13:00~16:15)	一般市民	6	16	0	0	—	—	中止
工学部	1講座	24 はじめてのプログラミング-ゲームをつくろう&ロボットを動かそう-	黒岡 武俊	黒岡 武俊	12/9 (10:30~16:30、 休憩1時間含む)	小学生(1,2年生は保護者同伴)、中学生、高校生、一般市民	5	15	13	3	16	16	
都市デザイン学部	5講座	25 これからの持続可能な都市のデザイン(その1)~デザイン・環境・情報~	久保田 善明	久保田善明ほか	5/9~6/6 (18:00~19:30)	一般市民(高校生歓迎)	7.5	20	13	3	16	15	
		26 これからの持続可能な都市のデザイン(その2)~都市・交通・コミュニティ~	久保田 善明	中川 大ほか	6/13~7/11 (18:00~19:30)	一般市民(高校生歓迎)	7.5	20	16	1	17	14	
		27 産業界では欠かせないステンレス鋼およびその他の耐食性材料	砂田 聡	砂田 聡	6/16~6/23 (15:00~16:45)	一般市民	3.5	15	0	0	—	—	中止
		28 これからの持続可能な都市のデザイン(その3)~インフラ・防災~	久保田 善明	原 隆史ほか	7/18~8/22 (18:00~19:30)	一般市民(高校生歓迎)	7.5	20	16	5	21	19	
		29 都市・交通デザイン概論	久保田 善明	中川 大ほか	10/3~11/7 (18:00~19:30)	一般市民(高校生歓迎)	9	20	13	3	16	16	
教養教育院	2講座	30 ドイツ語会話(初級ステップ2)	ヴォルフガング	ヴォルフガング	5/10~6/28 (17:30~19:00)	一般市民	12	12	7	4	11	8	
		31 ドイツ語会話(中級)	ヴォルフガング	ヴォルフガング	10/11~11/29 (17:30~19:00)	一般市民	12	12	4	2	6	6	

総合情報基盤センター	2講座	32	雪から読み解く地球環境	遠山 和太	遠山 和太	10/2~11/6 (19:00~20:30)	一般市民	9	25	6	1	7	7	
		33	世界の火葬事情	遠山 和太	遠山 和太	11/13~12/18 (19:00~20:30)	一般市民	9	25	3	8	11	11	
生涯学習部門	14講座	34	韓国を知ろうステップアップ(前期)	藤田 公仁子	天坂 仁美	4/9~7/30 (19:00~20:30)	一般市民	22.5	10	0	8	8	7	
		35	韓国, その言葉と文化(前期)	藤田 公仁子	天坂 仁美	4/11~7/25 (15:00~16:30)	一般市民	22.5	10	2	7	9	9	
		36	韓国を知ろう(前期)	藤田 公仁子	天坂 仁美	4/14~8/4 (10:00~11:30)	一般市民	22.5	10	1	10	11	8	
		37	フランス語上級	仲嶺 政光	上田 誠人	4/14~7/28 (10:30~12:00)	前年度フランス語中級修了者, またはフランス語中級相当(仏検準2級以上)の運用能力を持つ方	22.5	25	2	13	15	13	
		38	フランス語中級	仲嶺 政光	上田 誠人	4/14~7/28 (13:00~14:30)	過去にフランス語を1年以上学んだことのある方	22.5	25	5	18	23	20	
		39	ドイツ歌曲を歌おう!(その1)	仲嶺 政光	大前 さち子	4/14~8/4 (10:00~12:00)	一般市民	20	30	7	29	36	25	
		40	楽しみながら伝える日本の文化・和菓子	藤田 公仁子	引網 康博ほか	6/24~8/5 (13:00~16:00)	一般市民	12	20	4	26	30	29	
		41	韓国を知ろう(後期)	藤田 公仁子	天坂 仁美	9/29~3/9 (10:00~11:30)	一般市民	22.5	10	0	10	10	5	
		42	韓国を知ろうステップアップ(後期)	藤田 公仁子	天坂 仁美	10/1~2/18 (19:00~20:30)	一般市民	22.5	10	1	7	8	7	
		43	韓国, その言葉と文化(後期)	藤田 公仁子	天坂 仁美	10/10~2/13 (15:00~16:30)	一般市民	22.5	10	2	6	8	7	
		44	教育問題を理解する	仲嶺 政光	仲嶺 政光	10/15~10/19 (19:00~20:30)	一般市民	4.5	10	0	0	—		中止
		45	フランス語上級	仲嶺 政光	上田 誠人	9/29~3/9 (10:30~12:00)	フランス語中級修了者, またはフランス語中級相当(仏検準2級以上)の運用能力を持つ方	22.5	25	3	12	15	13	
		46	フランス語中級	仲嶺 政光	上田 誠人	9/29~3/9 (10:30~12:00)	過去にフランス語を1年以上学んだことのある方	22.5	25	6	18	24	18	
		47	ドイツ歌曲を歌おう!(その2)	仲嶺 政光	大前 さち子	9/29~3/2 (10:00~12:00)	一般市民	20	30	5	22	27	22	
計 47 講座								750	809	218	386	604	526	

◆高岡キャンパス

部局	講座数	講座名	実施責任者	担当講師	開設期間	受講対象	開設時間	募集人数	受講者数			修了者数	備考	
									男	女	計			
芸術文化学部	5講座	48	漆と親しむ 一変わり塗りの箸を作るー	高橋 誠一	高橋 誠一ほか	4/17~6/1 (18:30~20:30)	一般市民	24	15	2	5	7	7	
		49	木彫レリーフ(浮彫)制作	後藤 敏伸	後藤 敏伸ほか	4/19~6/28 (18:00~20:00)	一般市民	20	15	5	5	10	10	
		50	精密鑄造技法で作る小物	清水 克朗	清水 克朗	8/5~9/9 (9:00~12:00, 13:00~17:00)	高校生以上	28	7	4	4	8	8	
		51	高岡銅器の商品開発に挑戦(生型鑄造の多品種一品生産技法の体験)	三船 温尚	三船 温尚ほか	9/29~9/30 (9:00~12:00, 13:00~17:30)	中学生以上	15	15	3	1	4	4	
		52	富山の風景学	奥 敬一	奥 敬一	10/15~12/3 (18:00~19:30)	一般市民	12	20	6	0	6	6	
計 5 講座								99	72	20	15	35	35	

◆杉谷キャンパス

部局	講座数	講座名	実施責任者	担当講師	開設期間	受講対象	開設時間	募集人数	受講者数			修了者数	備考	
									男	女	計			
医学部	1講座	退職後の豊かな暮らしに向けた「ケアウィル」講座	立瀬剛志	立瀬剛志ほか	11/3~11/17 (13:30~16:50, 12/15 (13:00~16:50)	定年退職前後5年以内の方	13	20	6	2	8	7		
薬学部	1講座	楽しい薬用植物の育て方・殖やし方 中級編	黒崎 文也	黒崎 文也ほか	4/21~10/27 (9:00~11:00)	植物の栽培に興味のある方	12	15	8	6	14	11		
計 2 講座								25	35	14	8	22	18	

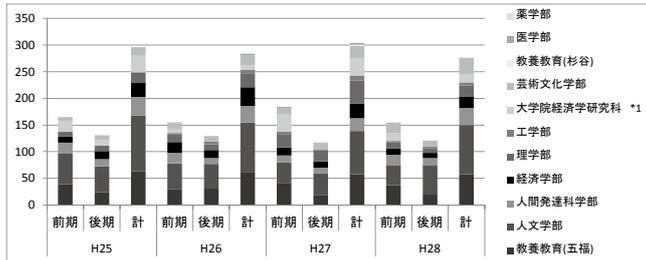
◆3キャンパス合計

計	54 講座						873.5	916	252	409	661	579	
---	-------	--	--	--	--	--	-------	-----	-----	-----	-----	-----	--

○学部別オープン・クラス(公開授業)受講者数の年度別推移

期	H25			H26			H27			H28			H29			H30		
	前期	後期	計															
教養教育(五福)	39	24	63	30	32	62	40	18	58	37	21	58	11	25	36	0	2	2
人文学部	57	48	105	48	45	93	40	41	81	38	54	92	54	46	100	66	55	121
人間発達科学部	21	14	35	20	11	31	13	11	24	19	13	32	16	17	33	14	18	32
経済学部	11	15	26	20	15	35	15	12	27	12	10	22	16	13	29	9	8	17
理学部	9	10	19	14	11	25	24	20	44	12	8	20	14	15	29	16	19	35
工学部	1	0	1	3	5	8	6	3	9	2	4	6	12	7	19	7	2	9
都市デザイン学部																1	2	3
大学院人間発達科学研究																2	0	2
大学院経済学研究科 *1	20	11	31	8		8	32		32	15		15	11	2	13	44	2	46
大学院理工学教育部(理学領域)													2	2	1	1	1	2
大学院理工学教育部(工学領域)													2	2	1	0	0	2
芸術化学部	7	9	16	10	9	19	11	12	23	20	11	31	13	12	25	12	15	27
大学院芸術化学研究科													0	0	0	0	0	0
教養教育(杉谷)	0	0	0			0	0	3	3	1	1	2	1	1	2	0	0	0
医学部	0	0	0	2	1	3	3		3	0		0	0		0	0	0	0
薬学部			0			0			0			0			0	0	0	0
大学院医学薬学教育部(医学領域)															0	0	0	0
合計	165	131	296	155	129	284	184	120	304	156	122	278	148	142	290	172	124	296

*1北陸銀行との連携による寄附講義(企業等からの講師派遣による講義)。H25後学期については、インテックとの連携による寄附講義。その外は、通常の授業

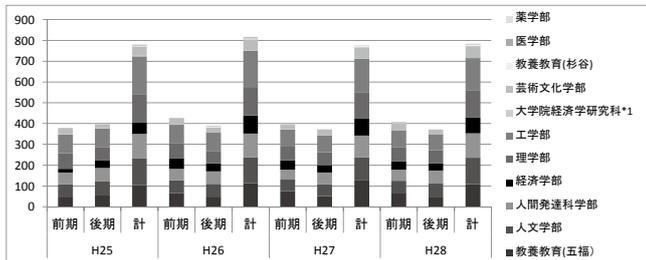


○学部別オープン・クラス(公開授業)公開科目数の年度別推移

期	H25			H26			H27			H28			H29			H30		
	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計									
教養教育(五福)	49	54	103	65	49	114	75	51	126	64	45	109	51	39	90	56	7	63
人文学部	60	69	129	63	61	124	55	57	112	61	66	127	57	62	119	63	57	120
人間発達科学部	55	64	119	54	60	114	48	57	105	54	63	117	54	56	110	53	49	102
経済学部	18	35	53	49	38	87	45	35	80	40	36	76	29	33	62	32	31	63
理学部	75	63	138	76	61	137	66	62	128	66	63	129	71	62	133	64	56	120
工学部	90	92	182	87	87	174	82	80	162	83	74	157	80	77	157	69	72	141
都市デザイン学部																9	11	20
大学院人間発達科学研究																4	1	5
大学院経済学研究科*1	1	1	2	1		1	1		1	1		1	1	7	8	7	6	13
大学院理工学教育部(理学領域)													15	15	28	13	41	
大学院理工学教育部(工学領域)													38	38	38	37	75	
芸術化学部	27	19	46	30	24	54	22	31	53	33	24	57	23	25	48	20	18	38
大学院芸術化学研究科													1	1	0	0	0	
教養教育(杉谷)	2	2	4		4	4	3	4	7	3	5	8	3	5	8	0	0	0
医学部	2	2	4	2	4	6	1		1	3		3	1 ²	1 ²	2	0	0	0
薬学部			0			0			0						0	0	0	0
大学院医学薬学教育部(医学領域)															1	0	1	
合計	379	401	780	427	388	815	398	377	775	408	376	784	370	421	791	444	358	802

*1北陸銀行との連携による寄附講義(企業等からの講師派遣による講義)。H25後学期については、インテックとの連携による寄附講義。その外は、通常の授業

*2大学院の授業



平成30年度 前学期 オープン・クラス受講科目集計

	学部	科目番号	授業科目名	担当教官	受講者
1	人文	1	哲学概論	永井 龍男	5
2	人文	3	西洋古典語	永井 龍男	2
3	人文	5	西洋思想史	池田 真治	1
4	人文	8	東洋思想史	田畑 真美、末岡 宏、鈴木 信昭	1
5	人文	9	人間学演習 I	田畑 真美	3
6	人文	10	人間学特殊講義	澤田 哲生	1
7	人文	11	言語学概論Ⅱ	呉人 恵	1
8	人文	13	音声学 I	安藤 智子	1
9	人文	14	言語学特殊講義	安藤 智子	1
10	人文	15	心理学概論Ⅱ	黒川 光流、喜田 裕子、坪見 博之	3
11	人文	18	日本史特殊講義	鈴木 景二	4
12	人文	19	日本史概説Ⅱ	熊谷 隆之	7
13	人文	20	古文書学実習	熊谷 隆之	6
14	人文	21	西洋史概説 I	入江 幸二	2
15	人文	23	国際関係論特殊講義	竹村 卓	2
16	人文	24	国際関係論特殊講義	林 夏生	3
17	人文	29	外国語演習(中国語)	末岡 宏	1
18	人文	30	中国文化演習	齊藤 大紀	1
19	人文	33	日本文学特殊講義	小谷 瑛輔	1
20	人文	34	朝鮮言語文化特殊講義	和田 とも美	3
21	人文	35	中国言語文化特殊講義	森賀 一恵	1
22	人文	40	英米言語文化購読 I	恒川 正巳	4
23	人文	42	英語学購読Ⅱ	奥村 讓	2
24	人文	51	ドイツ語コミュニケーション(会話)Ⅱ(1)	ヴォルフガング ツォウベク	1
25	人文	53	フランス文化論	中島 淑恵	3
26	人文	55	ロシア言語文化演習Ⅱ	中澤 敦夫	3
27	人文	59	ロシア文化論	カザケウイチ マルガリータ	1
28	人文	62	実践ロシア語演習Ⅲ	カザケウイチ マルガリータ	1
29	人文	63	ロシア語学概論	カザケウイチ マルガリータ	1
小 計					66
1	人間	1	性格心理学	近藤 龍彰	1
2	人間	7	社会心理学	佐藤 徳	2
3	人間	10	保育の心理学 I	小林 真	1
4	人間	15	公的扶助論	志賀 文哉	1
5	人間	16	臨床発達心理学	小林 真	1
6	人間	17	知的障害児の心理 I	宮 一志	1
7	人間	28	環境科学入門	片岡 弘、林 衛	2
8	人間	42	国際政治学	池田 文佑	2
9	人間	43	世界環境地理学	山根 拓	1
10	人間	45	地域経済史	根岸 秀行	1
11	人間	46	日本社会史概論	中村 只吾	1
小 計					14
1	経済	3	現代経済入門	唐渡 広志	2
2	経済	5	財政学	中村 和之	1
3	経済	6	外国書購読 I	新里 泰孝	2
4	経済	11	特殊講義 Macroeconomics	モウシク オレクサンダー	1
5	経済	19	ファイナンスの基礎	白石 俊輔	1
6	経済	25	民事訴訟法	岩本 学	2
小 計					9

1	理	6	代数学Ⅱ	山根 宏之	1
2	理	8	位相空間論Ⅱ	永井 節夫	1
3	理	15	物理数学B	栗本 猛	1
4	理	16	力学A	桑井 智彦	1
5	理	17	力学B	桑井 智彦	1
6	理	19	量子力学A	栗本 猛	1
7	理	20	量子力学B	栗本 猛	1
8	理	21	光学	森脇 喜紀	1
9	理	43	基礎系統学	前川 清人	2
10	理	44	基礎生態学	山崎 裕治	1
11	理	47	鉱物学	清水 正明	1
12	理	48	気象学概論	青木 一真、安永 数明	1
13	理	49	雪氷学概論	島田 亙	1
14	理	52	列島地質	大藤 茂	1
15	理	53	資源環境科学	清水 正明	1
小 計					16
1	工	2	電気数学2	藤井 雅文	1
2	工	5	電磁波工学	藤井 雅文	2
3	工	20	生体情報処理	高松 衛	1
4	工	28	塑性工学	高辻 則夫	1
5	工	37	メカトロニクス	神代 充	1
6	工	47	遺伝子工学	高崎 一朗	1
小 計					7
1	都市	1	地球科学概論	渡邊 了、清水 正明、杉浦 幸之助	1
小 計					1
1	人発院	1	発達臨床心理学特論	近藤 龍彰	2
小 計					2
1	経済院	6	環境経済・政策学特殊研究	山本 雅資	1
2	経済院	7	北陸地域経済の活性化と地域イノベーション戦略特別研究	森口 毅彦	43
小 計					44
1	理学院	1	応用数学特論A	阿部 幸隆	1
小 計					1
1	芸術	1	中国の言語と文化	山田 眞一	5
2	芸術	5	日本美術史B	大熊 敏之	2
3	芸術	7	材料力学	堀江 秀夫	1
4	芸術	11	工芸史	大熊 敏之	2
5	芸術	18	東洋美術史	三宮 千佳	1
6	芸術	19	西洋美術史B	松田 愛	1
小 計					12
合 計					172

平成30年度 後学期 オープン・クラス受講科目集計

学部	科目番号	授業科目名	担当教官	受講者
1	教養	2 ラテン語B	佐藤 真基子	1
2	教養	4 現代社会論	橋本 勝	1
小 計				2
1	人文	1 哲学購読	田畑 真美、末岡 宏、鈴木	1
2	人文	2 西洋思想史	永井 龍男	1
3	人文	3 西洋古典語	永井 龍男	1
4	人文	5 西洋思想史	池田 真治	2
5	人文	6 人間学演習 I	田畑 真美	4
6	人文	9 日本史概説 I	鈴木 景二	2
7	人文	10 日本史史料講読	鈴木 景二	1
8	人文	11 日本史特殊講義	熊谷 隆之	3
9	人文	12 古文書学実習	熊谷 隆之	4
10	人文	13 東洋史概説 II	澤田 稔	3
11	人文	15 西洋史概説 II	南 祐三	2
12	人文	17 アメリカ文化特殊講義	小野 直子	1
13	人文	19 国際関係論概論	林 夏生、竹村 卓	2
14	人文	20 国際関係論特殊講義	竹村 卓	2
15	人文	21 社会学概論	伊藤 智樹	1
16	人文	22 人文地理学概論	鈴木 晃志郎	1
17	人文	23 文化人類学概論	野澤 豊一	4
18	人文	24 言語学特殊講義E	樋野 幸男	1
19	人文	25 言語学概論 I	安藤 智子	3
20	人文	26 日本語学概論	小助川 貞次	1
21	人文	27 日本文学史	小谷 瑛輔	2
22	人文	28 朝鮮語コミュニケーション(作文)	和田 とも美	2
23	人文	29 朝鮮語コミュニケーション(会話)	宋 有宰	2
24	人文	30 中国語学概論	森賀 一恵	1
25	人文	31 中国言語文化購読	大野 圭介	1
26	人文	34 英米言語文化演習 I	恒川 正巳	2
27	人文	44 ドイツ語コミュニケーション(会話) II (1)	ヴォルフガング ツォウベク	1
28	人文	50 ロシア言語文化購読 I	中澤 敦夫	1
29	人文	51 ロシア言語文化演習 II	中澤 敦夫	3
小 計				55
	人間	3 コミュニティ心理学	近藤 龍彰	1
1	人間	5 青年心理学	姜 信善	1
2	人間	6 発達心理学	姜 信善	1
3	人間	31 運動生理学	堀田 朋基	2
4	人間	32 全地球史	河村 愛	2
5	人間	38 人間安全保障論	池田 丈佑	1
6	人間	39 比較地域論	山根 拓	3
7	人間	40 地域企業論	根岸 秀行	1
8	人間	41 基礎地域史	中村 只吾	5
9	人間	43 地球市民社会論	池田 丈佑	1
小 計				18

1	経済	11	経済学入門	中村 和之	1
2	経済	23	民事執行法	岩本 学	1
3	経済	24	入門法学ⅡA	木戸 茜	1
4	経済	26	特殊講義 法と心理学入門	立石 孝夫	1
5	経済	28	入門法学ⅡB	橋口 賢一	4
小 計					8
1	理	3	線形代数学B	古田 高士	1
2	理	6	代数学Ⅰ	木村 巖	1
3	理	18	情報数理特論A	木村 巖	1
4	理	19	物理学概論Ⅱ	小林 かおり	2
5	理	22	力学C	柿崎 充	1
6	理	26	統計力学A	畑田 圭介	1
7	理	27	統計力学B	畑田 圭介	1
8	理	28	量子力学C	柿崎 充	1
9	理	29	核素粒子物理学A	柿崎 充	1
10	理	33	量子化学Ⅰ	野崎 浩一	1
11	理	35	放射線基礎学	波多野 雄治	1
12	理	40	生物化学Ⅰ	井川 善也	1
13	理	46	植物生理学	唐原 一郎	1
14	理	47	共生機能科学	土田 努	1
15	理	49	地球内部物理学	渡邊 了	1
16	理	50	岩石学	石崎 泰男	1
17	理	51	地球流体力学	安永 数明	1
18	理	53	生態学	石井 博	1
小 計					19
1	工	44	基礎生理学	中村 真人	1
2	工	50	生命物理化学Ⅰ	伊野部 智由	1
小 計					2
1	都市	1	一般地質学	大藤 茂	1
2	都市	4	都市デザイン学総論	中川 大 他	1
小 計					2
1	経済院	1	東アジアの経済開発特殊研究	金 奉吉	1
2	経済院	3	財政学特殊研究	中村 和之	1
小 計					2
1	理学院	4	解析学特論C	藤田 安啓	1
小 計					1
1	芸術	2	デザイン史	大熊 敏之	5
2	芸術	3	漆工素地制作B	小川 太郎	1
3	芸術	5	西洋美術史購読	松田 愛	1
4	芸術	9	異文化理解研究(中国語)	山田 眞一	3
5	芸術	13	立体実習(木彫)1	後藤 敏伸	4
6	芸術	18	漆工技法・材料	高橋 誠一	1
小 計					15
合 計					124

富山大学と富山県立小杉高等学校との高大連携事業

1. 概要

本学と小杉高等学校との高大連携事業の一環として、「富山大学と小杉高等学校との高大連携事業に関する覚書」に基づき、教養教育科目のうちオープン・クラスとして開講している授業に小杉高等学校からの生徒を受け入れている。

修了した生徒には、小杉高校から卒業単位1単位が認定される。

2. 平成30年度受講状況

(1)開講曜日・時間：前学期 月曜日・5限（16:30-18:00）

(2)受講科目・受講者数：2科目15名

	科目名	担当教員	受講者数	修了者数
1	こころの科学	坪見 博之（人文学部）	8	8
2	生命の世界	高崎 一郎（工学部）	7	7
合計			15	15

過去修了者数

・22年度	4科目	8名	・25年度	3科目	14名
・23年度	6科目	12名	・26年度	6科目	21名
・24年度	2科目	4名	・27年度	5科目	11名
・28年度	4科目	9名	・29年度	2科目	10名

3. 事後研修・発表会

日 時：平成30年 9月10日（月）16:00～17:00

場 所：小杉高等学校視聴覚室

発表方法：発表時間 1グループ7分

パソコン・液晶プロジェクター・OHC等使用

プログラム：16:00～16:05 開会の挨拶（佐野校長）

16:05～16:45 発表（各受講生徒 6グループ）

16:45～16:55 講評（富山大学森口生涯学習部門長）

16:50～16:55 修了証受領（小林春輝）

16:55～17:00 閉会の挨拶（村田副校長）

17:00～ 終了・事務連絡

都市をデザインする

～地方創生のための安全・安心で住みよく豊かなまちづくり～

入場
無料

日時 ◆ 平成30年 10月27日(土) 13:30～16:30

会場 ◆ 富山駅前Ciビル3階 学習室(富山市新富町1-2-3)

*事前申込は必要ありません。当日は直接、会場の受付までお越しください。

コーディネーター ◆ 原 隆史 富山大学都市デザイン学部・教授

講演 1

「市民に見える化されたデザインコンペを活用した魅力ある都市デザイン」

久保田 善明 富山大学都市デザイン学部・教授

街路、公園、駅前広場、河川公園、水辺、橋梁、ストリートファニチャーなどの公共的な空間や施設のデザインは、魅力的な都市空間の構成要素として重要な役割を果たしている。安全や維持管理、コストなどの現実的な問題にも対処しながら、場所の魅力を最大限に引き出しつつ、都市空間に新たな価値創造(イノベーション)をもたらすデザインコンペの活用について、市民参画や制度的な観点も含めながら、最近の動向と今後のあり方について考える。

講演 2

「北陸地方の自然災害の特徴と安全・安心な防災まちづくり」

宮島 昌克 金沢大学理工研究域地球社会基盤学系・教授

昨冬は近年にない大雪に見舞われ市民生活に大きな影響を及ぼしたが、最近多発する短時間集中豪雨や、将来発生が危惧される地震、津波など、さまざまな自然災害に備える必要がある。そこで、北陸地方における自然災害の特徴を紹介し、それらによる被害を軽減するために、それぞれの災害の共通点と相違点を明らかにし、それらを考慮した安全・安心な防災まちづくりについて考える。

講演 3

「人口減少時代における低未利用地の創造的活用による都市の成熟化」

原田 陽子 福井大学大学院工学研究科・准教授

従来の都市計画では恒久的・固定的な土地利用を前提に計画的に進めてきたが、人口減少時代では空き地や空き家などの低未利用地が無秩序かつ点的に大量発生することが予想される。本講演では、福井市中心市街地での駐車場活用広場「新栄テラス」や、福井市市街化区域内での空き地の菜園利用の実態について紹介し、人口減少時代における低未利用地の創造的活用による「住環境や生活の質の向上」(都市の成熟化)について考察する。

お問合せ ◆ 富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555 富山県富山市五福3190 TEL:076-445-6956 FAX:076-445-6033 E-mail:lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

【主催】富山大学／金沢大学／福井大学／北陸先端科学技術大学院大学 【後援】富山県教育委員会／石川県教育委員会／福井県教育委員会

北陸発、知的探求の旅。北陸3県で実施しています。

大学とは何をすることでしょくか？教育、研究、それだけではありません。地域の皆さんの多様な生涯学習ニーズに応えることも大学の大事な使命です。富山大学、金沢大学、福井大学、北陸先端科学技術大学院大学共催で、「知」との出会いの場を提供しています。

福井大学
◆ 福井会場

IoTが支える
まちづくり

日時 ◆ 平成30年9月29日(土) 14:00~16:30

会場 ◆ 福井大学文京キャンパスアカデミーホール(福井市文京3-9-1)

講師 ◆ 河原 雅典 富山大学芸術文化学部・富山大学歩行圏コミュニティ研究会・准教授

「富山発・高齢者向けホコケンIoTプロジェクト」

米陀 佳祐 金沢大学新学術創成研究機構未来社会創造研究コア自動運転ユニット・助教

「市街地走行可能な自動運転知能の構築とその地域交通への活用」

コーディネーター ◆ 川上 洋司 福井大学大学院工学研究科・特命教授

お問合せ ◆ 福井大学地域貢献推進センター

〒910-8507 福井県福井市文京3-9-1 TEL:0776-27-8060 FAX:0776-27-8878
E-mail:koken@ad.u-fukui.ac.jp

北陸先端科学技術大学院大学
◆ 石川会場

地域するスポーツ
スポーツする地域

日時 ◆ 平成30年10月20日(土) 10:30~12:30

会場 ◆ 北陸先端科学技術大学院大学情報科学系講義棟大講義室(石川県能美市旭台1-1)

コーディネーター ◆ 敷田 麻実 北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科(知識科学系)・教授

パネリスト ◆ 西川 圭史 (株)石川ツエーゲン 代表取締役ゼネラルマネージャー

松村 玲郎 北陸放送(株)報道制作局報道部 ニュースキャスター

長尾 彰 (株)ナガオ考務店 ファシリテーター

コメンテーター ◆ 藤谷 かおる 金沢大学人間社会学域人間科学系・教授

お問合せ ◆ 北陸先端科学技術大学院大学総務課総務係

〒923-1292 石川県能美市旭台1-1 TEL:0761-51-1042,1043 FAX:0761-51-1088
E-mail:soumuka@jaist.ac.jp

金沢大学
◆ 石川会場

オリンピックピックを科学する

日時 ◆ 平成30年11月3日(土・祝) 13:00~16:30

会場 ◆ 金沢大学サテライトプラザ(金沢市西町三番丁16番地 金沢市西町教育研修館内)

講師 ◆ 福島 洋樹 富山大学人間発達科学部・准教授

「アスリートの養成・育成」

山田 孝禎 福井大学教育学部・准教授

「アスリートと栄養～ベストパフォーマンス、コンディショニング、カラダ作りのためのアスリートレシピ～」

村山 孝之 金沢大学国際基幹教育院GS教育系・准教授

「プレッシャーとパフォーマンス～“心技体”を上手に制御するには?～」

丹 康雄 北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科(情報科学系)・教授

「IoTが夏季五輪に貢献できること」

進行 ◆ 浅野 秀重 金沢大学 地域連携推進センター・教授

お問合せ ◆ 金沢大学地域連携推進センター

〒920-1192 石川県金沢市角間町 TEL:076-264-5272, 5273 FAX:076-234-4045
E-mail:kaihou@adm.kanazawa-u.ac.jp

平成30年度 北陸4大学連携まちなかセミナー実施調査表

(富山大学)

日 時	平成30年10月27日(土) 13:30~16:30
会 場	富山駅前C i Cビル3階 学習室 (富山市新富町1-2-3)
テ ー マ	「都市をデザインする～地方創生のための安全・安心で住みよく豊かなまちづくり～」
講 演	①「市民に見える化されたデザインコンペを活用した魅力ある都市デザイン」 久保田 善明(富山大学都市デザイン学部・教授) ②「北陸地方の自然災害の特徴と安全・安心な防災まちづくり」 宮島 昌克(金沢大学理工研究域地球社会基盤学系・教授) ③「人口減少時代における低未利用地の創造的活用による都市の成熟化」 原田 陽子(福井大学大学院工学研究科・准教授)
コーディネーター	原 隆史(富山大学都市デザイン学部・教授)
受講者数	58名(講師・関係者含む):(昨年度99名)

(金沢大学)

日 時	平成30年11月3日(土・祝) 13:00~16:30
会 場	金沢大学サテライト・プラザ
テ ー マ	オリンピックを科学する～TOKYO2020～
講 演	講演1「アスリートの養成・育成」 講師:富山大学人間発達科学部人間環境システム学科 准教授 福島 洋樹 講演2「アスリートと栄養～ベストパフォーマンス、コンディショニング、カラダ作りのためのアスリートレシピ～」 講師:福井大学教育学部 准教授 山田孝禎 講演3「プレッシャーとパフォーマンス～“心技体”を上手に制御するには?～」 講師:金沢大学国際基幹教育院GS教育系 准教授 村山孝之 講演4:IoTが夏季五輪に貢献できること 講師:北陸先端科学技術大学院大学セキュリティ・ネットワーク領域 教授 丹 康雄
コーディネーター	金沢大学地域連携推進センター 教授 浅野 秀重
受講者数	30名(講師・関係者含む):(昨年度45名)

(福井大学)

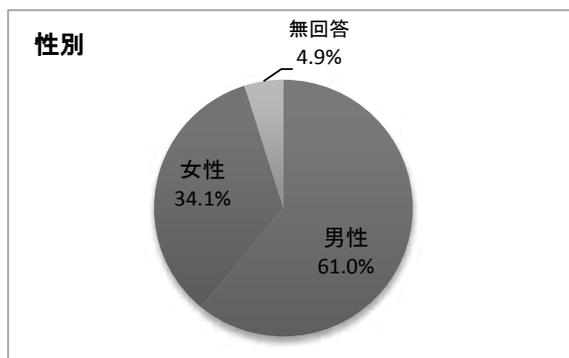
日 時	平成30年9月29日(土) 14:00~16:30
会 場	福井大学アカデミーホール(福井市文京 3-9-1)
テ ー マ	「IoT が支えるまちづくり」
講 演	1. 「富山発・高齢者向けホコケン IoT プロジェクト」 河原 雅典(富山大学芸術文化学部 准教授) 2. 「市街地走行可能な自動運転知能の構築とその地域交通への活用」 米陀 佳祐(金沢大学新学術創成研究機構 自動運転ユニット 助教)
コーディネーター	川上 洋司(福井大学大学院工学研究科 特命教授)
受講者数	18名(講師・関係者含む):(昨年度36名)

(北陸先端科学技術大学院大学)

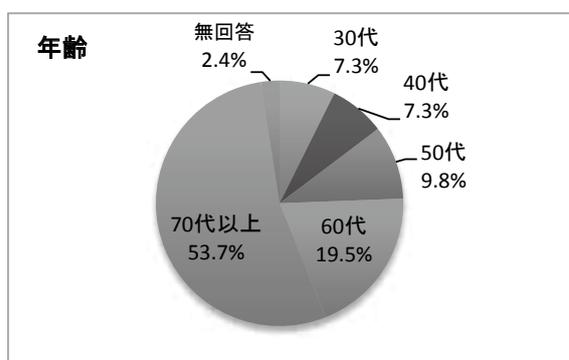
日 時	平成30年10月20日(土) 10:30~12:30
会 場	北陸先端科学技術大学院大学情報科学系講義棟 大講義室
テ ー マ	スポーツする地域 地域するスポーツ
講 演	見るだけのスポーツ、応援するスポーツ、やってみる、多様な楽しみ方があるのがスポーツに対して、これから私達がどのようにスポーツと関わり、暮らしを豊かにするか、地域とスポーツの幸せな関係とは?をパネルディスカッション形式で議論する。 パネリスト:西川 圭史 氏(株式会社石川ツエーゲン 代表取締役GM) 松村 玲郎 氏(北陸放送(株) ニュースキャスター) 長尾 彰 氏((株)ナガオ考務店 ファシリテーター) コメンテーター:藤谷 かおる 氏(金沢大学人間社会研究域 教授)
コーディネーター	敷田 麻実 氏 (北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科 教授)
受講者数	84名(講師・関係者含む):(昨年度74名)

平成30年度北陸4大学連携まちなかセミナー(富山会場)アンケート結果

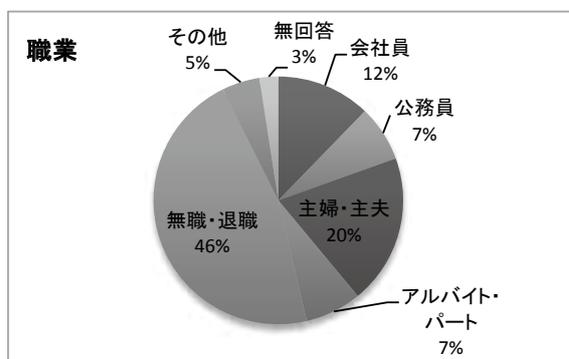
性別	人数	%
男性	25	61.0
女性	14	34.1
無回答	2	4.9
合計	41	100.0



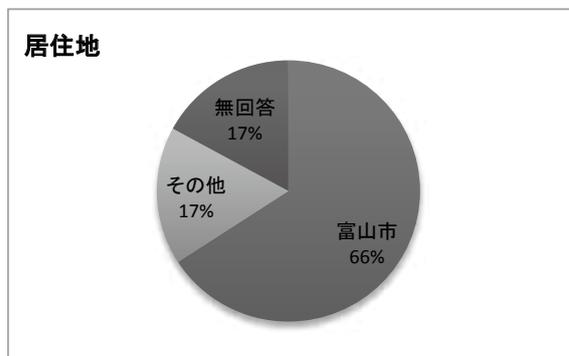
年齢	人数	%
10代	0	0.0
20代	0	0.0
30代	3	7.3
40代	3	7.3
50代	4	9.8
60代	8	19.5
70代以上	22	53.7
無回答	1	2.4
合計	41	100.0



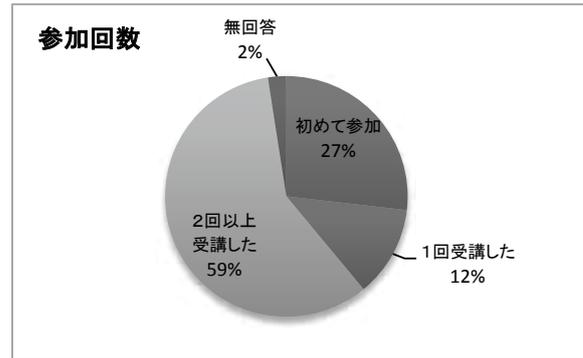
職業	人数	%
会社員	5	12.2
自営業	0	0.0
公務員	3	7.3
主婦・主夫	8	19.5
アルバイト・パート	3	7.3
学生	0	0.0
無職・退職	19	46.3
その他	2	4.9
無回答	1	2.4
合計	41	100.0



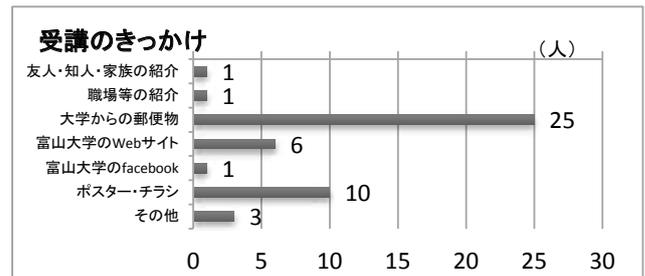
居住地	人数	%
富山市	27	65.9
高岡市	0	0.0
その他	7	17.1
無回答	7	17.1
合計	41	100.0



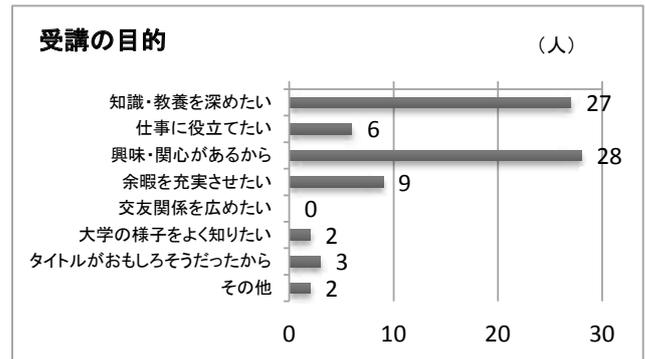
参加回数	人数	%
初めて参加	11	26.8
1回受講した	5	12.2
2回以上受講した	24	58.5
無回答	1	2.4
合計	41	100.0



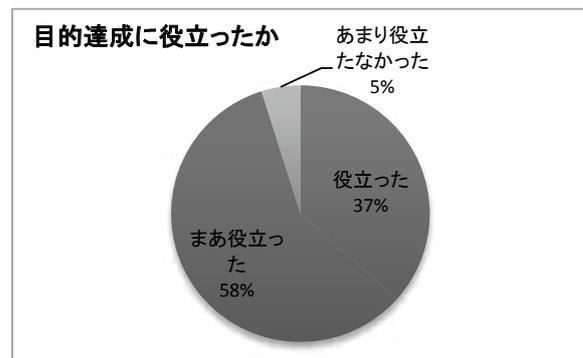
受講のきっかけ(複数回答)	人数	%
友人・知人・家族の紹介	1	2.4
職場等の紹介	1	2.4
大学からの郵便物	25	61.0
富山大学のWebサイト	6	14.6
富山大学のfacebook	1	2.4
ポスター・チラシ	10	24.4
その他	3	7.3



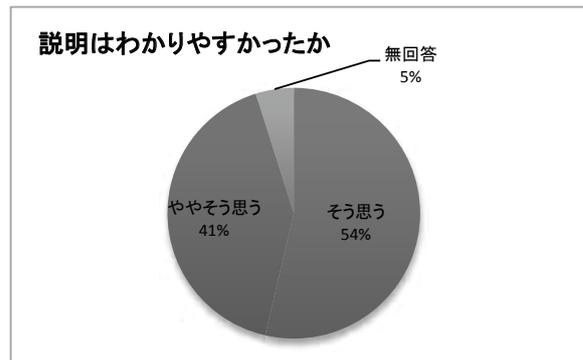
受講の目的(複数回答)	人数	%
知識・教養を深めたい	27	65.9
仕事に役立てたい	6	14.6
興味・関心があるから	28	68.3
余暇を充実させたい	9	22.0
交友関係を広めたい	0	0.0
大学の様子をよく知りたい	2	4.9
タイトルがおもしろそうだったから	3	7.3
その他	2	4.9



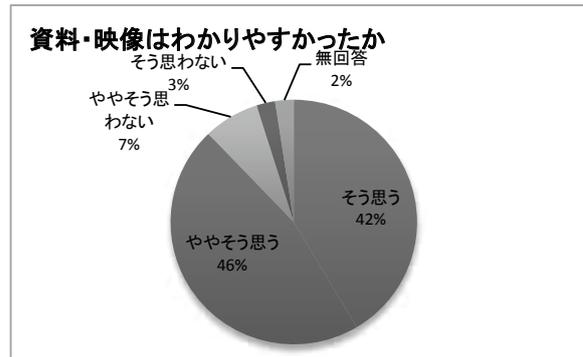
目的達成に役立ったか	人数	%
役立った	15	36.6
まあ役立った	24	58.5
あまり役立たなかった	2	4.9
役立たなかった	0	0.0
合計	41	100.0



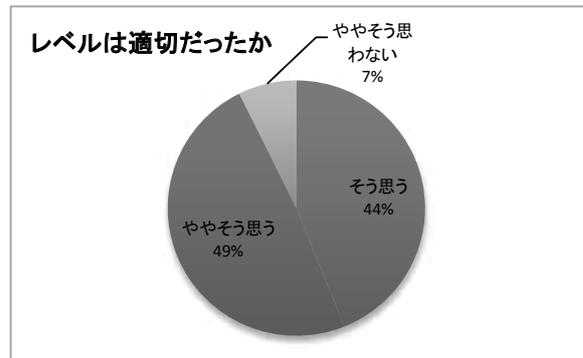
説明はわかりやすかったか	人数	%
そう思う	22	53.7
ややそう思う	17	41.5
ややそう思わない	0	0.0
そう思わない	0	0.0
無回答	2	4.9
合計	41	100.0



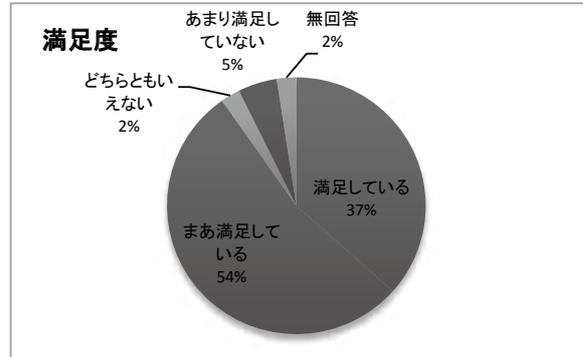
資料・映像はわかりやすかったか	人数	%
そう思う	17	53.7
ややそう思う	19	41.5
ややそう思わない	3	0.0
そう思わない	1	0.0
無回答	1	4.9
合計	41	100.0



レベルは適切だったか	人数	%
そう思う	18	43.9
ややそう思う	20	48.8
ややそう思わない	3	7.3
そう思わない	0	0.0
合計	41	100.0



満足度	人数	%
満足している	15	36.6
まあ満足している	22	53.7
どちらともいえない	1	2.4
あまり満足していない	2	4.9
満足していない	0	0.0
無回答	1	2.4
合計	41	100.0



(10) 講演等の内容または資料についてご意見がありましたら、ご記入願います。

- ・街づくり、デザインの研究は大変おもしろい課題なので、今後も開催してほしい。
- ・話がよく分かって、大いに参考になった。
- ・魅力ある都市デザインでは、事業と市民のあらゆる接点でコミュニケーションをデザインする事と理解しました。
- ・講演時間お一人40分は？（時間内にお話が終わらない）
- ・少し焦点がボケたのでは？
- ・資料の図形の文字が小さくてよくわからない。時間の割に内容が多すぎて少々講師の早口が気になった。
- ・スクリーンでの資料が小さくて分からない。
- ・省資源のためか、A4判に6画面になっているが、2画面にして大きくしてほしい。

(11) 今後本学が行うまちなかセミナーで、取り上げてほしい内容についてご記入願います。

- ・富山大学の方から富山市へ提案願いたい。富山駅前の西南区域のスペース活用は、富山市で悩んでいるらしい。将来に向けて、観光客、市民に喜ばれるハード建設の提案です。
- ・観光戦略、資源、インバウンド、現状分析、新幹線開業の効果、関西圏と繋がったらどうなるのか。
- ・放射線（能）について
- ・防災について、詳しく知りたい。
- ・①減災・防災対策における自助・共助のあり方 ②地域における寺社の歴史 ③地域の管理人不在の空き店舗等対策
- ・今回はテーマの違う3分野の講演でした。次回は的を絞って行ってほしい。
- ・郷土の歴史、哲学、高齢者が嫌われないための講座、車を使用しない社会（鉄道利用）
- ・コミュニケーションの活性化（最近隣り近所のつきあいが希薄化してきている。）
- ・日本の将来について⇒やっと憲法改正論議が出てきた、GHQから示された憲法を速く改めたいと考えている。日本は今までこの類の問題を避けてきたのでないか。
- ・道州制の推進について（少子化など人口減少、東京一極集中の改善 etc）
- ・富山、金沢、福井のそれぞれの街の展望と課題、3都市の経済的な観点からの比較（民間投資、観光客数、人口動態など）

(12) その他、ご意見・ご要望等がございましたら、ご記入願います。

- ・地震等の災害の事を聞くにつれ、立山神話にとっぷり浸りたい。数年後の災害を自分の年齢と比較すると立山神話を信じていたい。ただし、防災について意識を持つよう努力しようと思いました。街中での駐車場がマイナー（？）駐車場の収入源にしている私は耳が痛い。
- ・健康について、深く知りたい。予防について深く知りたい。運動について深く知りたい。
- ・津波が予想される時は、なるべく高い所へいかに早く逃げるかが問題となります。
- ・CiC会場は、とても便利で助かっています。
- ・今後10年～20年スパンで人口動態によって、都市がどう変化していくかを知りたい。全国の中での富山、石川、福井の位置づけ
- ・1の議題に時間が短すぎる。説明されている講師の方がかなりスピード進行しているため、残念ながら理解できない部分が多かった。
- ・CiC入口から会場までの案内（掲示）は控えめで意外と3階に到着してから分かりにくかったです。（学習室らしきものが他にもあったため）
- ・広い会場を用意していただけたら有難い（駐車スペースも含め）



平成30年度

富山大学サテライト講座

“知りたい”をここから～富山大学の“知”と出会う～

多彩な専門分野を有する富山大学の教員陣が、日ごろの研究成果を皆様に向けてわかりやすくお話しします。
各講座とも申し込み・受講料は不要ですので、お気軽にご来場ください。

時間 ■ 14:00～15:30

定員 ■ 各講座とも 80 名程度 (事前申込不要・受講料無料)

会場 ■ 富山駅前 CiC ビル3階 学習室

受講料無料

第1回
5/19
(土)

「持続発展可能な社会を目指す:ごみからの航空機
ジェット燃料製造プラント」

大学院理工学研究部(工学) 教授 椿 範立

第2回
6/16
(土)

「映像投影の今～プロジェクションマッピング・
全天周コンテンツ～」

芸術文化学部 准教授 辻合 秀一

第3回
7/28
(土)

「高齢社会の眼の病気:最新治療」

大学院医学薬学研究部(医学) 教授 林 篤志

第4回
9/8
(土)

「富山での防災ーあなたが災害を“まぬがれる”
ための基礎知識ー」

都市デザイン学部 教授 原 隆史

第5回
10/20
(土)

「都道府県の所得格差と『地方消滅』論ー富山県の現状は?ー」

経済学部 教授 小柳津 英知

第6回
12/15
(土)

「くすりの適切な使用方法とは?～最低でも知っておきたいこと
から最新の研究の話題まで～」

大学院医学薬学研究部(薬学) 教授 藤 秀人

第7回
H31 1/12
(土)

「草原の民族音楽」

人間発達科学部 准教授 石井 哲夫

第8回
H31 2/2
(土)

「富山県のことばーにし・ひがしー」

人文学部 教授 中井 精一

第9回
H31 3/2
(土)

「重力波で宇宙を探る」

大学院理工学研究部(理学) 准教授 山元 一広

お問合せ先

富山大学地域連携推進機構 生涯学習部門
TEL 076-445-6956 FAX 076-445-6033

ホームページ
Facebook
E-mail

<http://www.life.u-toyama.ac.jp/>
<https://www.facebook.com/life.univ.toyama>
lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性 (A)

平成30年度サテライト講座実施結果

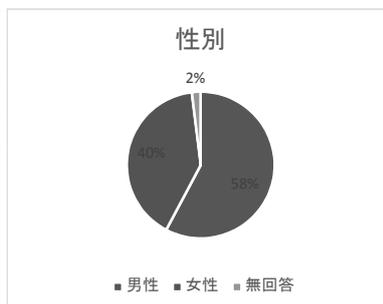
平成31年3月4日現在

回	実施日	所属	講師	タイトル	参加人数
1	平成30年5月19日(土)	大学院理工学研究部(工学)	椿 範立	持続発展可能な社会を目指す:ごみからの航空機ジェット燃料製造プラント	68
2	平成30年6月16日(土)	芸術文化学部	辻合 秀一	映像投影の今-プロジェクションマッピング、全天周コンテンツ-	66
3	平成30年7月28日(土)	大学院医学薬学研究部(医学)	林 篤志	高齢社会の眼の病気の最新治療	139
4	平成30年9月8日(土)	大学院理工学研究部(都市デザイン学)	原 隆史	富山での防災 - あなたが災害を"まぬがれる"ための基礎知識 -	105
5	平成30年10月20日(土)	経済学部	小柳津 英知	都道府県の所得格差と『地方消滅』論-富山県の位置づけを中心に-	72
6	平成30年12月15日(土)	大学院医学薬学研究部(薬学)	藤 秀人	くすりの適切な使用方法とは?~最低でも知っておきたいことから最新の研究の話題まで~	117
7	平成30年1月12日(土)	人間発達科学部	石井 哲夫	草原の民族音楽	54
8	平成31年2月2日(土)	人文学部	中井 精一	富山県のことば-にし・ひがし-	99
9	平成31年3月2日(土)	大学院理工学研究部(理学)	山元 一広	重力波で宇宙を探る	65
受講者合計					785
平均受講者数					87.2

平成30年度サテライト講座アンケート結果

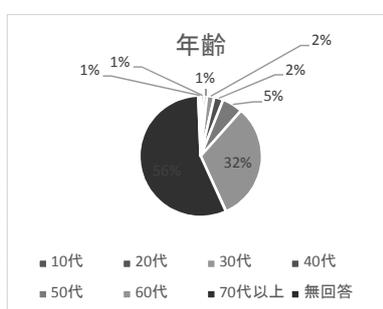
性別

	度数	%
男性	357	57.8
女性	249	40.3
無回答	12	1.9
合計	618	100.0



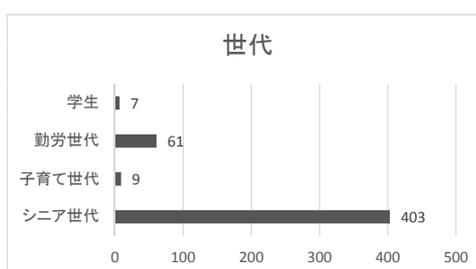
年齢

	度数	%
10代	5	0.8
20代	5	0.8
30代	12	1.9
40代	15	2.4
50代	34	5.5
60代	196	31.7
70代以上	347	56.1
無回答	4	0.6
合計	618	100.0



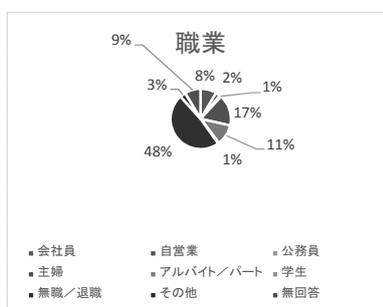
世代

	度数	%
学生	7	1.1
勤労世代	61	9.9
子育て世代	9	1.5
シニア世代	403	65.2



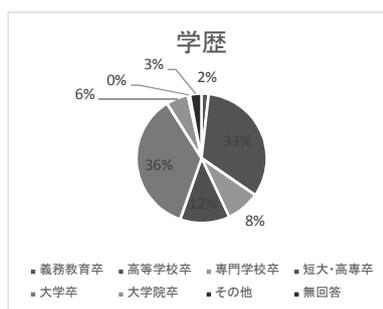
職業

	度数	%
会社員	52	8.4
自営業	15	2.4
公務員	5	0.8
主婦	104	16.8
アルバイト／パート	70	11.3
学生	3	0.5
無職／退職	297	48.1
その他	19	3.1
無回答	53	8.6
合計	618	100.0



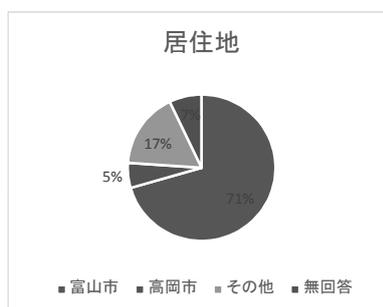
学歴

	度数	%
義務教育卒	11	1.8
高等学校卒	203	32.8
専門学校卒	52	8.4
短大・高専卒	76	12.3
大学卒	221	35.8
大学院卒	34	5.5
その他	3	0.5
無回答	18	2.9
合計	618	100.0



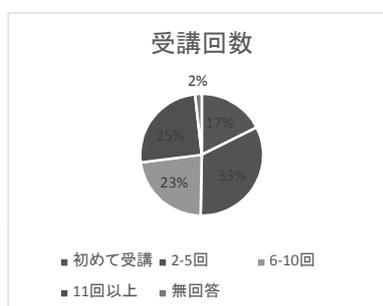
居住地

	度数	%
富山市	436	70.6
高岡市	34	5.5
その他	104	16.8
無回答	44	7.1
合計	618	100.0



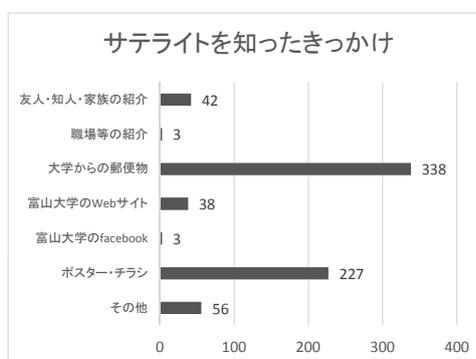
受講回数

	度数	%
初めて受講	109	17.6
2-5回	202	32.7
6-10回	140	22.7
11回以上	156	25.2
無回答	11	1.8
合計	618	100.0



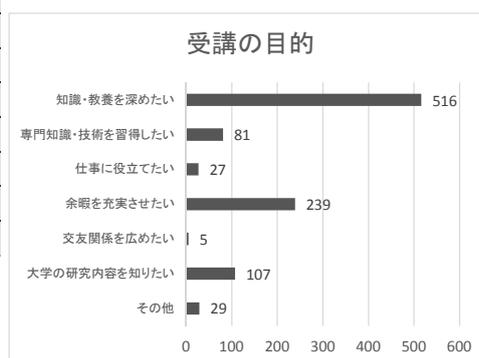
サテライトを知ったきっかけ

	度数	%
友人・知人・家族の紹介	42	6.8
職場等の紹介	3	0.5
大学からの郵便物	338	54.7
富山大学のWebサイト	38	6.1
富山大学のfacebook	3	0.5
ポスター・チラシ	227	36.7
その他	56	9.1



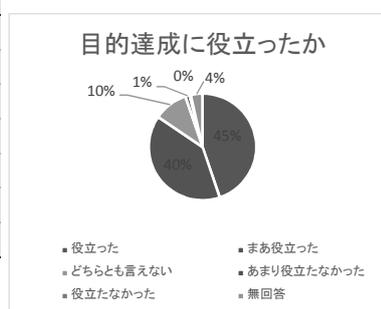
受講の目的

	度数	%
知識・教養を深めたい	516	83.5
専門知識・技術を習得したい	81	13.1
仕事に役立てたい	27	4.4
余暇を充実させたい	239	38.7
交友関係を広めたい	5	0.8
大学の研究内容を知りたい	107	17.3
その他	29	4.7



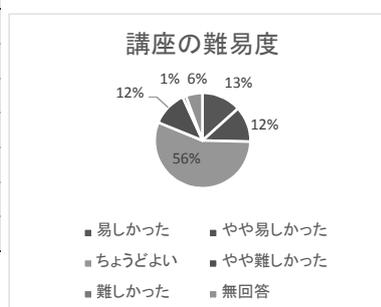
目的達成に役立ったか

	度数	%
役立った	277	44.8
まあ役立った	245	39.6
どちらとも言えない	64	10.4
あまり役立たなかった	8	1.3
役立たなかった	2	0.3
無回答	22	3.6
合計	618	100.0



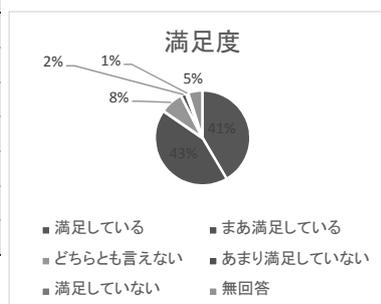
講座の難易度

	度数	%
易しかった	82	13.3
やや易しかった	75	12.1
ちょうどよい	345	55.8
やや難しかった	74	12.0
難しかった	7	1.1
無回答	35	5.7
合計	618	100.0



満足度

	度数	%
満足している	257	41.6
まあ満足している	266	43.0
どちらとも言えない	49	7.9
あまり満足していない	11	1.8
満足していない	5	0.8
無回答	30	4.9
合計	618	100.0



良いと感じている点

	度数	%
質が高く、充実している	168	27.2
専門性の高い講座を実施している	190	30.7
講座の種類が豊富である	191	30.9
他では実施していない講座がある	133	21.5
大学の先生や専門家が教えてくれる	206	33.3
先生が熱心・丁寧に教えてくれる	168	27.2
職員・スタッフの対応が良い	270	43.7
利用案内やイベント等の情報提供が充実している	107	17.3
受講しやすい開講日・時間となっている	328	53.1
立地・交通利便性が良い	459	74.3
静かな雰囲気勉強ができる	111	18.0
施設が快適・充実している	78	12.6
人間関係を築ける	14	2.3
色々な職種や世代の人と一緒に学習できる	144	23.3
その他	14	2.3



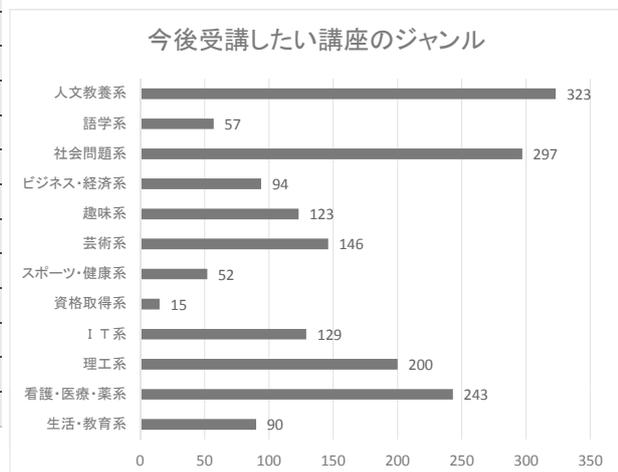
今後期待する点

	度数	%
質が高く、充実している	250	40.5
専門性の高い講座を実施している	192	31.1
講座の種類が豊富である	273	44.2
他では実施していない講座がある	167	27.0
大学の先生や専門家が教えてくれる	128	20.7
先生が熱心・丁寧に教えてくれる	106	17.2
職員・スタッフの対応が良い	104	16.8
利用案内やイベント等の情報提供が充実している	164	26.5
受講しやすい開講日・時間となっている	261	42.2
立地・交通利便性が良い	373	60.4
静かな雰囲気勉強ができる	72	11.7
施設が快適・充実している	97	15.7
人間関係を築ける	24	3.9
色々な職種や世代の人と一緒に学習できる	118	19.1
その他	9	1.5



今後受講したい講座のジャンル

	度数	%
人文教養系	323	52.3
語学系	57	9.2
社会問題系	297	48.1
ビジネス・経済系	94	15.2
趣味系	123	19.9
芸術系	146	23.6
スポーツ・健康系	52	8.4
資格取得系	15	2.4
IT系	129	20.9
理工系	200	32.4
看護・医療・薬系	243	39.3
生活・教育系	90	14.6



ネットでも
受講できる！

富山大学の研究を5時間で学ぶ

富山大学では、富山大学発未来を動かすプロジェクトのひとつとして、「漢方薬による認知症予防への取り組みと地域活性化」を進めています。富山大学で進められている最先端の研究が、人々の健康へどのように貢献するのかという観点で、プロジェクトの主要メンバーである3名の研究者が、研究の成果と展望を5時間でわかりやすく講義します。

大学での学問、研究とは、何を目標としてどのように進められているのかを知っていただくよい機会です。

01 2月9日(土) 14:00~15:40

和漢医薬学総合研究所

東田 千尋 教授



「認知症に挑む和漢薬研究:基礎から臨床へ」
東田先生は、認知症など、現状では治すことが非常に難しい神経系の病気に対して、ユニークな視点で治療薬を開発することに挑戦し多くの成果をあげているパワー溢れる先生です。

02 2月16日(土) 14:00~15:40

医学部

渡り 英俊 助教



「漢方医学が支える健康～治療と研究」
渡り先生は古くから伝わる漢方診療の理論に基づき漢方薬を用いた和漢診療を行うことのできる専門医です。医師・医学者両方の視点から、漢方医学の魅力について話してくれる知性溢れる先生です。

03 3月2日(土) 14:00~15:40

和漢医薬学総合研究所

小松かつ子 教授



「和漢薬の資源科学研究と社会貢献」
小松先生は、日本を代表する生薬学研究者です。生薬や植物の採集と調査のために世界各地へ出向くフィールドワークのプロフェッショナルでもあり、スケールの大きな研究を緻密に突き詰める行動力溢れる先生です。

く聞
すく
り。

最新
和漢薬研究の
お話

受講方法は2通り

教室で受講する方



- 申込方法:裏面の参加申込書に記載の上、FAXまたはメールにて事前にお申込みください。

ネットで視聴する方



- 事前申込は必要ありません。
- 裏面のQRコード読取がURLの直接入力により、講義映像及び資料をご覧ください。

受講無料

対象：高校生以上

定員：190人

お問い合わせ

富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門

富山市五福3190番地

TEL.076-445-6519・6091 FAX.076-445-6033

E-mail:chiiki@adm.u-toyama.ac.jp





ネットで視聴する方

今回、講座に興味があっても会場に行くことができない受講生に対し、ICTを活用した講義のライブ配信を行います。PC (URL入力) や携帯端末 (QRコード読取) から、自宅にいながら、講義を視聴できます。講義に関する質問も、視聴する端末からリアルタイムで投稿いただけます。

01

2月9日(土) 14:00~15:40

<https://openlectures.jp/XfCQPacD>

「認知症に挑む和漢薬研究:基礎から臨床へ」 和漢医薬学総合研究所 東田 千尋 教授

ダメージを受けた神経細胞の機能を修復することができない限り認知症の回復は望めません。神経細胞間のつながりを再構築する活性を持ち、かつ認知症モデル動物において記憶障害を著明に改善するものを和漢薬の研究について、それらの作用機序の解析方法、ヒトでの有効性の検討について概説し、新しい認知症治療戦略を目指した研究の実際を知っていただけます。



02

2月16日(土) 14:00~15:40

<https://openlectures.jp/fYpZTiBD>

「漢方医学が支える健康～治療と研究」

医学部 渡り 英俊 助教

和漢診療の特徴、考え方、診察方法など、和漢診療学全体について解説をしたのちに、実際の治療例を挙げながら漢方薬の有用性について紹介します。また基礎研究、臨床研究によっていかに漢方薬の効果を科学的に証明していくかという研究課題について話をします。



03

3月2日(土) 14:00~15:40

<https://openlectures.jp/iRhyuGgL>

「和漢薬の資源科学研究と社会貢献」

和漢医薬学総合研究所 小松かつ子 教授

天然資源の減少に対処し生薬を永続的に利用するにはどうするか―“サステイナビリティ”が漢方でも重要な課題になっています。一般に多様性を認めることが持続可能性に繋がると言われていますが、生薬に関しては安全性と有効性が担保されなければなりません。各国の薬用植物について多様性を科学的に解析し、その結果に基づいて生薬の標準化を行う研究、及び栽培すべき優良な植物を選択し栽培化に結びつける研究について紹介します。



教室で受講する方

- 会場は富山大学共通教育棟C棟C11教室です。
- FAXの方は、下記に記入のうえ、本紙をそのままFAXしてお申込みください。
- メールの方は、件名を【富山大学の研究を5時間で学ぶ】として下記事項を記入し、chiiki@adm.u-toyama.ac.jp までお申込みください。

「富山大学の研究を5時間で学ぶ」参加申込書

ふりがな				性 別	男 ・ 女	年 齢	
氏 名							
住 所	〒						
T E L		メー ル ア ド レ ス					
受 講 講 座	受講を希望される回に☑を付けてください。			[受付期限]			
	<input type="checkbox"/>	2月 9日(土)	2月 1日(金)				
	<input type="checkbox"/>	2月16日(土)	2月 8日(金)				
	<input type="checkbox"/>	3月 2日(土)	2月22日(金)				

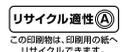
※ネット配信での受講希望の方の申込みは不要です。

※ご記入いただいた個人情報は、今後、地域連携推進機構生涯学習部門において実施する講座案内等の送付のみに使用し、その他の目的では使用いたしません。

お問合せ先

富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門 〒930-8555 富山県富山市五福3190

TEL.076-445-6519・6091 FAX.076-445-6033 E-mail:chiiki@adm.u-toyama.ac.jp



富山大学市民講座2018

睡眠学のススメ

世界で、平均睡眠時間が最も短い国、日本。そして、日本人の約4人に1人は睡眠障害があるとされています。睡眠不足や睡眠障害は、日中の作業効率の低下、うつ病や糖尿病などの疾病、事故の増加をもたらします。その結果、数兆円の経済損失が発生しているとの報告もあります。

市民講座では、富山大学の睡眠に関する取り組みを3回シリーズで紹介いたします。

第1回 10月20日(土) 14:00-16:00

テーマ・睡眠と心身の健康

睡眠は、学習などの脳機能、生活習慣病予防に重要な役割を果たしています。睡眠と心身の健康を概説します。



睡眠と生活習慣病

地域連携推進機構地域医療・保健支援部門長
大学院医学薬学研究部(医学)教授 関根 道和



学習への睡眠の効用

大学院医学薬学研究部(医学)教授 田村 了以

第2回 10月27日(土) 14:00-16:00

テーマ・睡眠障害の原因と対策

「不眠」や「日中の眠気」は、外来で最も多い症状の1つ。しかし、その背景は様々です。睡眠障害を概説します。



睡眠外来: 睡眠障害の診断と治療

附属病院診療指導医 竹内 正志



いびき外来: 睡眠時無呼吸症候群

大学院医学薬学研究部(医学)助教 中西 亮人

第3回 11月17日(土) 14:00-16:00

テーマ・睡眠障害の予防と和漢薬

睡眠に悪影響を及ぼすネット依存。富山大学が誇る和漢薬による不眠症への対処法を概説します。



青少年のネット依存と予防

大学院医学薬学研究部(医学)助教 山田 正明



不眠症の漢方治療

和漢医薬学総合研究所教授 柴原 直利

受講
無料

平成30年

第1回
10/20 (土)

第2回
10/27 (土)

第3回
11/17 (土)

富山大学理学部2階多目的ホール
(五福キャンパス)

各回200名(事前申込制)

主催 ● 富山大学地域連携推進機構

共催 ● 読売新聞北陸支社 後援 ● 富山県

問い合わせ・申し込み ● 富山大学地域連携推進機構 TEL:076-445-6519 FAX:076-445-6033

メール:shimin@adm.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性(A)

●会場のご案内

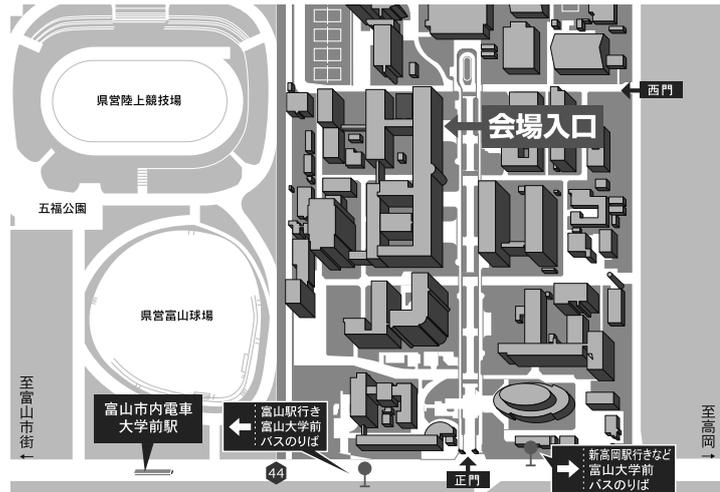
交通案内

JR富山駅から

・市内電車「大学前」行き 約15分
「大学前」下車

・バス「新高岡駅」「小杉駅前」
「富大附属病院循環」行きなど 約10分
「富山大学前」下車

※公共交通機関を利用くださるようお願いいたします。



参加費は無料です。たくさんの方の受講をお待ちしております。

会場 富山大学理学部2階多目的ホール(五福キャンパス)

受講対象 高校生以上

受講定員 各回200名(先着順)

申込方法 事前申込みが必要です(1回でも複数回でも可能です。3回の講座すべてを受講なさった方には、最終日に「皆勤の賞状」をお渡しします)。FAXまたはメールにてお申込みください。FAXの方は下の欄をご利用ください。メールでお申込みされる方も、下記事項をご記載願います。
※電話でのお申込みは受け付けておりません。

●富山大学市民講座受講申込書

お名前	フリガナ (必ずお書きください)	連絡先 電話番号	

ご住所	〒 -----		
受講講座	受講を希望される回に☑を付けてください。		
	<input type="checkbox"/> 第1回 10月20日(土) <input type="checkbox"/> 第2回 10月27日(土) <input type="checkbox"/> 第3回 11月17日(土)	受付期限 10月5日(金) 10月12日(金) 11月2日(金)	3回の講座すべてを受講なさった方には、最終日に「皆勤の賞状」をお渡しします。

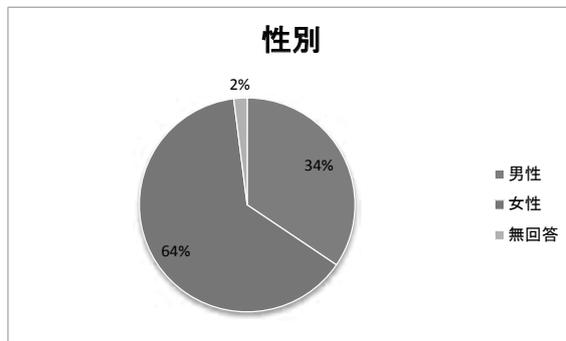
記載いただいた個人情報(お名前やご住所など)は、今後の講座案内等の送付のみに使用し、その他の目的では利用いたしません。

お申込み ● 富山大学地域連携推進機構 FAX:076-445-6033
メール:shimin@adm.u-toyama.ac.jp

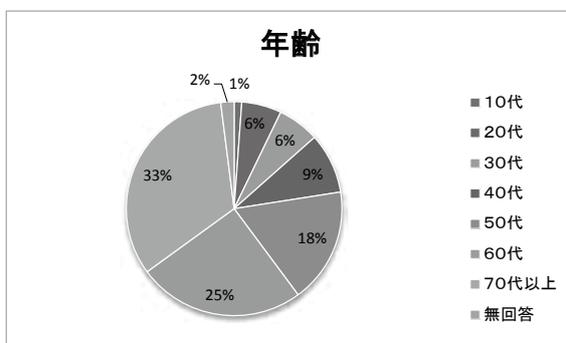
富山大学市民講座2018「睡眠学のススメ」アンケート結果(全体)

開催回	受講者数	回収数	回収率
第1回	160	130	81.3%
第2回	156	117	75.0%
第3回	138	104	75.4%
計	454	351	77.3%

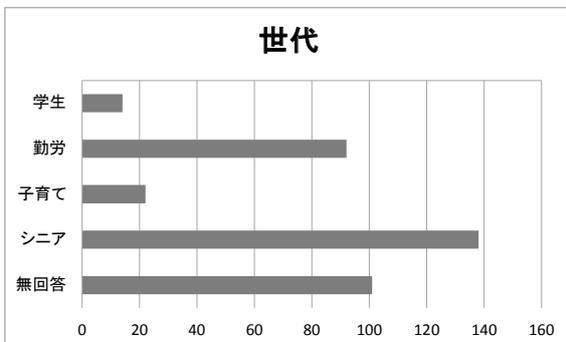
性別	第1回	第2回	第3回	計(人)	構成比
男性	43	45	33	121	34%
女性	82	70	71	223	64%
無回答	5	2	0	7	2%
計	130	117	104	351	100%



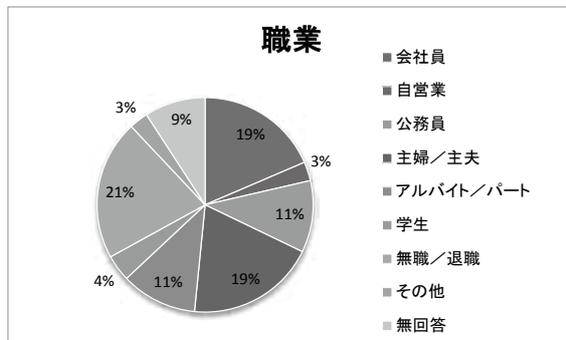
年齢	第1回	第2回	第3回	計(人)	構成比
10代	0	4	0	4	1%
20代	9	4	8	21	6%
30代	8	7	7	22	6%
40代	11	10	11	32	9%
50代	25	18	18	61	17%
60代	31	29	28	88	25%
70代以上	43	42	31	116	33%
無回答	3	3	1	7	2%
計	130	117	104	351	100%



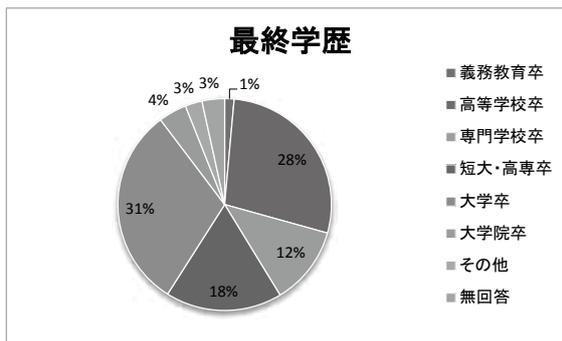
世代(複数回答可)	第1回	第2回	第3回	計(人)	構成比
学生	5	6	3	14	4%
勤労	40	29	23	92	26%
子育て	11	5	6	22	6%
シニア	50	44	44	138	39%
無回答	34	36	31	101	29%



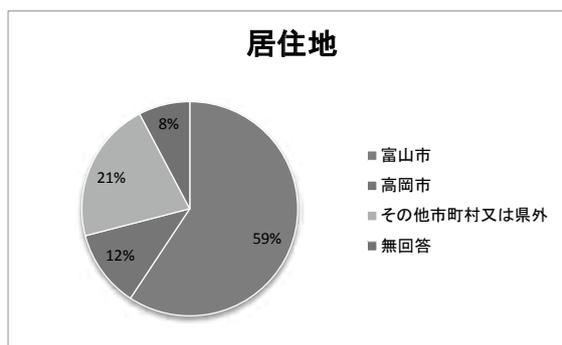
職業	第1回	第2回	第3回	計(人)	構成比
会社員	23	24	18	65	19%
自営業	3	3	4	10	3%
公務員	17	6	15	38	11%
主婦/主夫	25	25	18	68	19%
アルバイト/パート	16	11	13	40	11%
学生	5	6	3	14	4%
無職/退職	28	28	18	74	21%
その他	3	4	3	10	3%
無回答	10	10	12	32	9%
計	130	117	104	351	100%



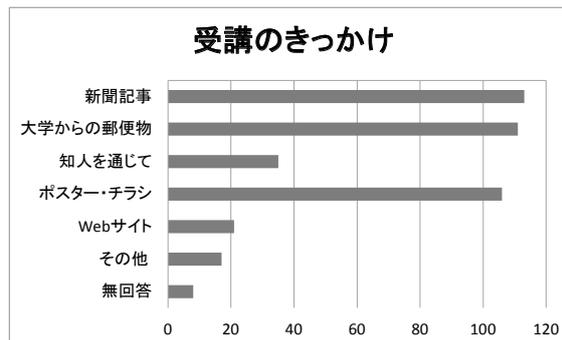
最終学歴	第1回	第2回	第3回	計(人)	構成比
義務教育卒	1	3	1	5	1%
高等学校卒	37	31	30	98	28%
専門学校卒	13	16	13	42	12%
短大・高専卒	22	22	18	62	18%
大学卒	40	36	32	108	31%
大学院卒	4	4	7	15	4%
その他	5	2	2	9	3%
無回答	8	3	1	12	3%
計	130	117	104	351	100%



居住地	第1回	第2回	第3回	計(人)	構成比
富山市	74	72	62	208	59%
高岡市	14	16	11	41	12%
その他市町村又は県外	30	23	22	75	21%
無回答	12	6	9	27	8%
計	130	117	104	351	100%

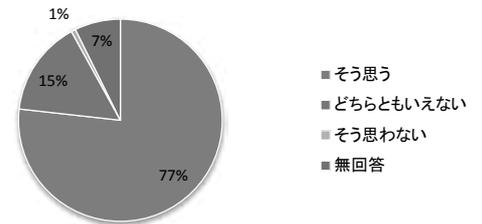


受講のきっかけ(複数回答可)	第1回	第2回	第3回	計(人)	構成比
新聞記事	37	38	38	113	32%
大学からの郵便物	43	34	34	111	32%
知人を通じて	13	11	11	35	10%
ポスター・チラシ	36	35	35	106	30%
Webサイト	5	8	8	21	6%
その他	7	5	5	17	5%
無回答	4	2	2	8	2%



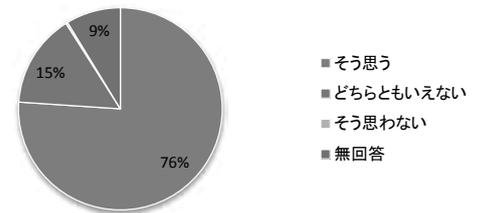
内容はわかりやすかった	第1回		第2回		第3回		計(人)	構成比
	講演1	講演2	講演1	講演2	講演1	講演2		
そう思う	116	83	96	76	96	82	539	77%
どちらともいえない	8	30	25	28	4	12	107	15%
そう思わない	0	2	2	1	0	0	5	1%
無回答	6	15	4	12	4	10	51	7%
計	130	130	117	117	104	104	702	100%

内容がわかりやすかった



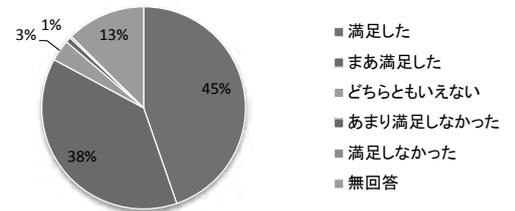
内容に興味を持った	第1回		第2回		第3回		計(人)	構成比
	講演1	講演2	講演1	講演2	講演1	講演2		
そう思う	111	87	84	78	89	85	534	76%
どちらともいえない	10	30	24	22	11	8	105	15%
そう思わない	0	0	1	1	0	0	2	0%
無回答	9	13	8	16	4	11	61	9%
計	130	130	117	117	104	104	702	100%

内容に興味をもった



満足度	第1回	第2回	第3回	計(人)	構成比
満足した	56	39	62	157	45%
まあ満足した	53	53	28	134	38%
どちらともいえない	2	8	2	12	3%
あまり満足しなかった	0	3	0	3	1%
満足しなかった	1	0	0	1	0%
無回答	18	14	12	44	13%
計	130	117	104	351	100%

満足度



女性のための 再就職支援講座

雇用保険受給中の方は、
「求職活動実績」として
認定されます。

子育てしながら仕事を始めてみたい！再就職して自分の能力を発揮したい！
そんな女性を支援するため、富山大学経済学部の先生方が新聞記事を読み解く、4回シリーズの
教養講座を開設します。最近の社会や経済の動きに理解を深め、キャリアアップしましょう！

第1回 10/3日(水)
14:00~16:00

世の中がわかる
経済記事の読み方



中村 和之 先生
経済学部経済学科教授

第2回 10/17日(水)
14:00~16:00

仕事に活かせる
経営記事の読み方



馬 駿 先生
経済学部経営学科教授

第3回 10/24日(水)
14:00~16:00

企業活動がわかる
会計記事の読み方



廣橋 祥 先生
経済学部経営学科准教授

第4回 10/31日(水)
14:00~16:00

働くあなたに効く
法律記事の読み方



岩本 学 先生
経済学部経営法学科准教授

受講料・託児は無料です。

(終了後、お子さんの健康やご自身の再就職に関する個別相談会があります。)

受講のお申込は、裏面をご覧ください。

主催 国立大学法人富山大学 男女共同参画推進室, 地域連携推進機構
後援 大学コンソーシアム富山(産学官金ネットワーク会議), 富山県, 富山県商工会議所連合会,
(公財)富山県女性財団, ハローワーク富山

会場のご案内

サンフォルテ 研修室 304



〒930-0805 富山県富山市湊入船町6-7
TEL 076-432-4500

富山駅北口より徒歩約10分
富山きとくと空港より車で約30分
富山ICより車で約30分

※駐車場に限りがありますので、ご来館の際はなるべく公共の交通機関をご利用ください。

受講希望の方は、FAX または メールでお申込ください。

女性のための再就職支援講座 受講申込

- ①希望の回をご記入ください。(※)
- ②氏名(フリガナ)
- ③年齢
- ④郵便番号・住所
- ⑤電話番号・メールアドレス・FAX番号
- ⑥一時保育希望の有無
希望される場合は、お子様の
・氏名(フリガナ)
・年齢(月齢)
・性別
の記入をお願いします。
- ⑦個別相談の希望 あり(子供の健康・就職)
なし

○FAXの場合

左記事項を記入のうえ、
FAX(076-445-6063)までお送りください。

○メールの場合

左記事項を記入のうえ、
件名を

【申込】女性のための再就職支援講座
として、

jyosei@ctg.u-toyama.ac.jp
までお送りください。

申込締切

先着順で、定員に達するまで
申し込みを受け付けます。



※希望の回については、第1回から第4回までのうち、1回でも複数回でも受講可能です。
記入いただいた個人情報(お名前やご住所など)は、今後の講座案内などの送付のみに使用し、その他の目的では使用いたしません。

- ・ 受講料 無料
- ・ 託児利用 無料
- ・ 受講定員 各回45名(先着順)
- ・ 申込 事前申込 (お電話での申し込みは受付けておりません。)



連絡先 国立大学法人富山大学 男女共同参画推進室

渡辺 Tel: 076-445-6083 E-mail: jyosei@ctg.u-toyama.ac.jp

キャリアデザイン講座

“地域を学び，地域で働こう！ ～未来の地域リーダーという仕事の魅力～”

<概要・目的>

- ✚ COC+事業の一環としての高大連携推進の取組み（入口戦略の推進）
- ✚ 高校生に，将来，地域（地元）において地域（地元）のために仕事をし，活躍するという進路（学びと仕事）を知ってもらい，地域課題解決のための未来の地域リーダーを目指してもらうためのセミナー等の開催

<プロジェクトの意義>

高校生	新たな進路の発見につながる。地域（大好きな地元）にしながら地域（地元）のために仕事をし，活躍するという進路があることを知ることで，自分の将来に新たな目標ができ，進学への意欲が高まる。
保護者	新たな進路の発見につながる。大切なお子さんが地域（地元）で学び，地域で働き活躍し，充実した有意義な生活を地域で送ることができることへの安心感と満足感を得られる。また，お子さんが地元で学び働くことで，経済的負担の軽減も可能になる。
高校	正課の中ではなかなか対応できない生徒の進路に対する情報提供ニーズに応えることができる。生徒に大学進学という直近の進路だけではなく，将来の仕事まで具体的に見据えた進路指導（情報提供）をすることができ，生徒の進学に対する意欲を高め，また進学後のミスマッチを防ぐことができる。
大学	目的意識のある意欲的な学生の確保と，卒業生を未来の地域リーダーとして地域へ送り出すことによる地域貢献が可能になる。



- ✚ 県内の自治体・企業が COC+に全面的に連携・協力しており，地域を学び，地域で活躍する人材の就職をまさに地域をあげて支援する体制を築いていることから，地域（地元）への就職がきわめて有利になっている。
- ✚ そのための学びの拠点，就職の準備の拠点として富山大学が位置づけられていることから，富山大学への進学も地元への就職にとってきわめて有意義な選択となっている。

キャリアデザイン講座 in 〇〇高校 2018
“OB・OG といっしょに〇〇の魅力と課題を考えてみよう！”

<実施目的・意義>

- 地域に対して優秀な人材を輩出している〇〇高校を対象に、その生徒たちに地元〇〇の魅力を再発見してもらうと同時に、抱える課題について意識的になってもらうことで、より明確な目的意識のもとで地域志向を高めてもらうことを目的としている。それによって、生徒たちの将来の進路選択の幅を広げるお手伝いもできるものと考えられる。
- 本講座の大きな特徴は、〇〇高校出身の若手の〇〇市役所職員（地域リーダー）と一緒に考えるということにあり、それによって生徒たちの関心の度合いや本気度が高まるものと思われ、高い効果が期待される。また、若い人たちの感性を市政に反映させることができる可能性も考えられる。この取り組みは、これまでにないコラボレーションを実現することであり、そこから新しい「何か」を創造できる可能性がある。
- 〇〇の魅力発信と課題解決の現場を知り尽くした〇〇市役所の全面的な協力のもと、生徒たちには実際の取り組み事例などリアルな情報を提供することで、机上の話にとどまらない身近で実感を伴った魅力的な講座を展開できる。

<実施計画>

- 希望者を対象に、放課後の時間等で開講
- 講座内容（案）：
 1. OB・OG（若手リーダー）による話題提供（地域の魅力向上と課題解決へ向けた取組事例）（15分×2）
 2. 〇〇の魅力と課題を考えるワークショップ（15分×2）
 3. ワークショップの成果発表とOB・OGによる講評（10分）
 4. 富山大学における「地域の学びと地域への就職」の紹介（5分）
～富山大学のCOC+事業の特色とPBLの紹介（ビデオ放映）～

以上

平成30年度キャリアデザイン講座に係る高校と連携状況～高大連携推進プロジェクトの提案～

H31. 2. 28 現在

【キャリアデザイン講座実施状況】

○高岡南高校

- ・ 実施日時：5月22日（火） 富山大学五福キャンパス及び杉谷キャンパス
- ・ 「大学連携講座Ⅱ 探究的学習」の枠で、五福・杉谷で各1回セミナー開催
（五福）森口生涯学習部門長，地域連携戦略室 定村コーディネーター，入試課 前川係員が説明
（杉谷）仲嶺生涯学習部門 准教授，社会貢献課 森本係長が説明
- ・ 富山で働き暮らすことを考えるきっかけとなるような情報提供やCOC+事業の紹介等

○富山県内大学・短大・高専 合同進学説明会

- ・ 実施日時：10月20日（土）10:30-16:00 高岡文化ホール（高岡会場）
：10月21日（日）10:30-16:00 富山国際会議場（富山会場）
- ・ 県内教育機関で学ぶことの意義と魅力について、キャリアデザイン講座の実施
「県内教育機関で学び卒業したあと、地域でどのように学び・働き・暮らすか」を考える内容とし、
地域連携戦略室 定村コーディネーター及び県内に勤務する本学卒業者が富山と高岡の各会場で、午前と午後の1回ずつ説明

○魚津高校【新規】

- ・ 平成30年度から魚津高校1年生160名を対象とし、「地域（魚津）の魅力を再発見するとともに、抱える課題を知り、その解決策を考える」ことを目指し、1回目は富山大学、2回目は魚津高校を会場に実施。森口生涯学習部門長，地域連携戦略室 定村コーディネーター，地域連携戦略室 尾山コーディネーター，西館生涯学習部門兼任教員，岩本生涯学習部門兼任教員が、それぞれ魚津高校教員及び魚津市役所職員とともに、各クラスのグループワークのファシリテートを担当
- ・ (1)実施日時：平成30年8月23日（木）9:50-10:50
 - ①若者をまちづくりに誘う「ある市」の取組紹介
 - ②個人ワーク「あなたの考える魚津市の抱える課題は？」
 - ③グループワーク「魚津市の課題解決に向かうための取組は？」
 - ④発表
 - ⑤若者のまちづくりの取組紹介（富山大学人事課松田事務職員・入職1年目）
- ・ (2)実施日時：平成30年10月2日（火）13:10-16:30
 - ①魚津市の取組と課題（説明：魚津市 企画総務部 企画政策課 前田課長代理）
 - ②今日はこのあと何するの？
 - ③魚津市ってどんなところ？（ブレインストーミング）
 - ④魚津市ってこんなところ（5人のサブグループでマッピング（KJ法）を用いた意見整理）
 - ⑤魚津市をこうしたい！（サブグループ間でマッピングの結果を紹介しあう）
 - ⑥魚津市の未来 発表会（クラスの4グループの代表者が発表，優れたグループに投票）

以上

キャリアデザイン講座を実施

魚津高校キャリアデザイン講座は 10 月 2 日、同校で行われ、1 年生 160 人が魚津市の課題や未来像について考えた。同講座は、高大連携の取組の一環で、生徒が地域課題への視点を持ち、将来的に地元で活躍するリーダーとして課題解決に取り組む姿勢を教育する目的で開催された。魚津市役所が全面的に協力し、机上の話にとどまらないように実際の取組事例など具体的な情報を交えて行われた。

開講のあいさつに続き、魚津市企画政策課の前田久明課長代理が、富山県は第二次産業が盛んなものづくり県であることや、魚津市が実施しているゲームクリエイター育成プロジェクト、ビジネスプランコンテスト、女性が住みやすいまちづくりなどの取り組みを示し、地域活性化のための指針について「ボランティアでは長続きしないので、ビジネスとして成立させられるアイデアがほしい」と助言した。また、しんきろう、埋設林博物館、ホテルイカの群遊海産など魚津の見どころも紹介した。

定村誠 COC+ 連携推進コーディネーターは、生徒がこの日の講座で取り組む内容を説明し「発想として、魚津市役所や県庁に何かをやってもらおうという考えではなく、自分が支援したり、中心になったりできる取組を考えてほしい」と積極的な参加を促した。

生徒は 5 人ずつのグループに分かれ、魚津市の魅力についての意見を各自で付箋に書き出した後、大判紙に貼って整理し、近い意見や関連した内容を集めてアイデアを絞った。「湖」「山」「水がきれい」「しんきろう」「ホテルイカ」など自然に関する事柄や、地元出身の著名人、魚津城、米騒動などの歴史、公共施設や観光地などが挙げられた。また、ゆるキャラの「ミラた

ん」、魚津高校周辺に多いカラスなどにも注目が集まっていることが分かった。

続いて 10 人ずつのグループになり、「魚津市をこうしたい」というテーマで話し合い、生徒からは「祭りが少ない時期に、マラソン大会などの新たなイベントをやってはどうか」などの意見が出された。町の印象については「何となく寂しい」「ラーメン店が多い」など、様々な意見が挙がり、魚津市の未来を考える複数の視点に分かれて話し合った。その後は「20 年後、30 代半ばになった時に魚津市がどうあってほしいか」をテーマに、大判紙に絵や文章を書いた後、クラス内で発表した。

黒部市出身の男子生徒は「魚津市がどうしていけばいいかが明確になったと思う。毎日通っている学校がある地域に対し、役立つ活動ができて良かった」と話した。魚津市出身の女子生徒は「他の地域の人が魚津市をどう見ているかが分かり、興味深かった。私自身は地域のことは知っていても、市全体のことは見えていなかったことに気づいた」と述べた。



魚津市の未来像について発表する生徒—魚津高校

「ALL 富山 COC+ ニュース Vol.5」より

平成30年度講師紹介等実績一覧

生涯学習部門教員

平成31年3月13日現在(予定を含む)

No.	依頼者	企画名等	開催日	紹介者 氏名	所属
1	富山県美術館	ぼうしコレクション	H30.7.21/22	学生ボランティア	—
2	富山市立図書館	「今日から君もジャグラーさ！」 ジャグリング体験ワークショップ	H30.12.15	学生ボランティア	—
3	富山市立図書館	ナレッジフォレスト	H30.8.11- H30.8.26	学生ボランティア	—
4	富山市立図書館	富山大学連携講座	H30.6.24	遠山 和大	総合情報基盤センター
5	富山市立図書館	富山大学連携講座	H30.7.22	田上 善夫	富山大学名誉教授
6	富山市立図書館	富山大学連携講座	H30.9.8	清水 正明	都市デザイン学部
7	富山市立図書館	富山大学連携講座	H30.10.28	中井 精一	人文学部
8	富山市立図書館	富山大学連携講座	H30.10.20	宮澤 真宏	大学院理工学研究部
9	富山市立図書館	富山大学連携講座	H30.11.10	三宮 千佳	芸術文化学部
10	富山市立図書館	富山大学連携講座	H30.12.2	中川 大	都市デザイン学部
11	県民カレッジ富山地区センター	富山地区 教養講座	H30.6.15	中井 精一	人文学部
12	県民カレッジ富山地区センター	富山地区 教養講座	H30.8.24	白木 公康	大学院医学薬学研究部
13	県民カレッジ富山地区センター	富山地区 教養講座	H30.6.15	中井 精一	人文学部
14	県民カレッジ富山地区センター	富山地区 教養講座	H30.8.24	白木 公康	大学院医学薬学研究部
15	県民カレッジ富山地区センター	地域課題学び活かし講座	H30.12.13	原 隆史	都市デザイン学部
16	県民カレッジ高岡地区センター	高岡地区 教養講座	H30.7.13	竹内 章	富山大学名誉教授
17	県民カレッジ砺波地区センター	砺波地区 教養講座	H30.7.4	白木 公康	大学院医学薬学研究部
18	県民カレッジ新川地区センター	講義	H30.11.9	原 隆史	都市デザイン学部
19	富山県中小企業家同友会	経営者大学第16期 第1回	H31.2.1	原 隆史	都市デザイン学部
20	富山県中小企業家同友会	経営者大学第16期 第2回	H31.2.14	久保田 義明	都市デザイン学部
21	富山県中小企業家同友会	経営者大学第16期 第3回	H31.3.8	堀田 裕弘	都市デザイン学部
22	富山県社会福祉協議会 富山県いきいき長寿センター	平成30年度富山県いきいき長寿大学 すこやか活動講座 第1回	H30.6.13 H30.6.15	藤内 靖喜	富山大学附属病院
23	富山県社会福祉協議会 富山県いきいき長寿センター	平成30年度富山県いきいき長寿大学 すこやか活動講座 第3回	H30.7.18 H30.9.3	阿部 秀晴	富山大学附属病院

24	富山県社会福祉協議会 富山県いきいき長寿センター	平成30年度富山県いきいき長寿大学すこやか活動講座 第3回	H31.2.22 H31.2.26	藤田 公仁子	生涯学習部門
25	射水市	いみず親学びスクール(親学びコース)第2回	H30.9.29	岡崎 浩幸	教職実践開発研究科
26	射水市	いみず親学びスクール(親学びコース)第3回	H30.12.22	石津 憲一郎	人間発達科学部
27	射水市	いみず親学びスクール(親学びコース)第4回	H31.2.2	大坪 史尚	教職実践開発研究科
28	射水市	いみず親学びスクール(家庭教育アドバイザー養成コース)第1回	H30.8.1	藤田 公仁子	生涯学習部門
29	射水市	いみず親学びスクール(家庭教育アドバイザー養成コース)第1回	H30.8.1	宮 一志	人間発達科学部
30	射水市	いみず親学びスクール(家庭教育アドバイザー養成コース)第2回	H30.8.6	竹澤 みどり	保健管理センター
31	射水市	いみず親学びスクール(家庭教育アドバイザー養成コース)第3回	H30.8.9	小林 真	人間発達科学部
32	とやまチャイルドライン愛ランド	チャイルドライン講座	H30.6.24	水内 豊和	人間発達科学部
33	とやまチャイルドライン愛ランド	チャイルドライン講座	H30.7.8	立瀬 剛志	大学院医学薬学研究部
34	高志の国文学館	平成30年度高志の国文学館 文学講座(大学連携シリーズ)	H30.5.13	鈴木 景二	人文学部
35	高志の国文学館	平成30年度高志の国文学館 文学講座(大学連携シリーズ)	H30.5.20	三宮 千佳	芸術文化学部
36	高志の国文学館	平成30年度高志の国文学館 文学講座(大学連携シリーズ)	H30.6.30	杉浦 幸之助	極東地域研究センター
37	高志の国文学館	平成30年度高志の国文学館 文学講座(大学連携シリーズ)	H30.7.14	中島 淑恵	人文学部
38	富山県	世界遺産プロジェクト	H30.8.22- H30.8.25	学生	—
39	富山市民学習センター	富山市民大学祭 特別講演会	H30.12.1	藤 秀人	大学院医学薬学研究部
40	富山市民学習センター	富山市民大学特別講義	H31.1.15	原 隆史	都市デザイン学部
41	富山市民学習センター	富山市民大学特別講義	H31.1.22	久保田 義明	都市デザイン学部
42	富山市民学習センター	富山市民大学特別講義	H31.2.5	三宮 千佳	芸術文化学部
43	富山市民学習センター	富山市民大学閉校式特別講演	H31.2.15	杉浦 幸之助	都市デザイン学部
44	南砺市民大学	緑の里講座	H30.12.14	足立 雄一	大学院医学薬学研究部
45	小矢部市教育委員会	小矢部市市民教養講座	H31.3.2	椿 範立	大学院理工学研究部
46	黒部市民病院	職員向け研修会	H30.12.11	山元 一広	大学院理工学研究部
47	一般社団法人立山黒部ジオパーク協会	ジオパークワークショップ	H30.4.21 H30.5.26	藤田 公仁子	生涯学習部門
48	富山市民桜谷校下 桜婦会	桜婦会総会 講演会	H30.5.24	藤田 公仁子	生涯学習部門

49	富山県教育委員会 生涯学習・文化財室	富山県社会教育主事等研修会	H30.7.13	藤田 公仁子	生涯学習部門
50	金沢大学社会教育主事講習 運営委員会	平成30年度金沢大学社会教育主事講習	H30.7.31	藤田 公仁子	生涯学習部門
51	富山県立高岡南高等学校	キャリア教育講演会	H30.11.17	藤田 公仁子	生涯学習部門
52	富山県農林水産部	「新たな農産漁村女性プラン」の策定に係る意見聴取	H30.11.6	藤田 公仁子	生涯学習部門
53	富山県生涯学習インストラク ターの会	15周年特別講演会	H30.12.9	藤田 公仁子	生涯学習部門
54	黒部市学校給食研究会	黒部市学校給食研究会の研修会	H31.1.30	藤田 公仁子	生涯学習部門
55	富山県農山漁村女性活動推 進会議、富山県	平成30年度富山県農山漁村男女共同参画チャ レンジフォーラムにおける講演	H31.3.15	藤田 公仁子	生涯学習部門
56	富山県高岡看護専門学校	非常勤講師	H30.4.9- H30.8.3	藤田 公仁子	生涯学習部門
57	富山医療福祉専門学校	非常勤講師(理学療法学科)	H30.9.18- H31.3.31	藤田 公仁子	生涯学習部門
58	富山医療福祉専門学校	非常勤講師(作業療法学科)	H30.9.20- H31.3.31	藤田 公仁子	生涯学習部門
59	石川県立生涯学習センター	石川県公民館職員基礎研修並びに同専門研 修	H30.7.12 H30.7.19	藤田 公仁子	生涯学習部門
60	富山国際大学呉羽キャンパス	非常勤講師	H30.4.1- H30.9.30	仲嶺 政光	生涯学習部門
61	富山県立富山いずみ高等学 校	非常勤講師	H30.4.1- H30.7.31	仲嶺 政光	生涯学習部門

生涯学習相談一覧

平成31年3月13日現在

No.	相談者	件数
1	町内会の運営について	2
2	自治振興会の運営について	2
3	個別相談	15

計

19

審議会等委員一覧

平成31年3月13日現在

No.	機関	審議会等	任期	委員氏名	所属
1	富山県	富山県総合計画審議会専門委員	H29.1.25- H30.12.7	藤田 公仁子	生涯学習部門
2	富山県教育委員会	富山県社会教育委員	H31.2.1- H33.1.31	藤田 公仁子	生涯学習部門
3	富山県	富山県元気な雪国づくり事業部会委員	H29.6.6- H31.6.5	藤田 公仁子	生涯学習部門
4	富山市教育委員会	富山市民学習センター運営協議会委員	H29.7.1- H31.6.30	藤田 公仁子	生涯学習部門
5	富山県民生涯学習カレッジ	富山県民生涯学習カレッジ運営会議委員	H30.1.10- H31.12.31	藤田 公仁子	生涯学習部門
8	文部科学省	検定試験の第三者評価に関する調査研究 委員	H30.3.26- H31.3.22	藤田 公仁子	生涯学習部門
6	黒部市	(仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想策定委員会委員	H30.3.6- H31.3.31	藤田 公仁子	生涯学習部門
7	富山市立図書館交流行事運営委員会	富山市立図書館交流行事運営委員会委員	H30.3.16- H31.7.31	藤田 公仁子	生涯学習部門
9	富山県社会教育振興協議会	富山県社会教育振興協議会運営委員	H30.4.4- H31.3.31	藤田 公仁子	生涯学習部門
10	富山市	富山市公募提案型協働事業審査委員	H30.5.27- H31.3.31	藤田 公仁子	生涯学習部門
11	富山市	くすり関連施設基本構想等策定委員会委員	H30.8.1- H31.3.29	藤田 公仁子	生涯学習部門
12	富山県	富山県人事委員会委員	H30.7.19- H34.7.18	藤田 公仁子	生涯学習部門
13	富山県教育委員会	富山県青少年自然の家指定管理者評価委員会委員	H30.9.28- H31.1.予定	藤田 公仁子	生涯学習部門
14	文部科学省総合教育政策局	社会教育を推進するための指導者の素質向上等事業に係る審査委員会委員	H30.10.23- H31.3.31	藤田 公仁子	生涯学習部門
15	富山県教育委員会	富山県生涯学習審議会委員	H31.2.1- H33.1.31	藤田 公仁子	生涯学習部門

カーブ・クラス、公開講座受講生の方ご自由にお使いください。

生涯学習部門 受講生オープンサロン

休憩・ご飲食場所としてお使いください。

●利用時間

授業期間中(4-7月、10-1月)

- ・公開講座のある日 8:30～講座終了20分後
- ・公開講座のない日 8:30～16:30
- ・土・日曜日 講座開始20分前～講座終了20分後

授業期間外(8-9月、2-3月)

- ・公開講座のある日 講座開始20分前～講座終了20分後
- ・その他、相談会を実施する時間

*詳細はサロンの利用時間カレンダーをご確認ください。

●場所 富山大学五福キャンパス
生涯学習部門(共通教育棟B棟)2階 地図は裏面へ⇒

生涯学習相談会を開催!

生涯学習部門専任教員が担当します。受講相談、お困りごとをお話してください。

開催日は、

月～木曜日 15:00～16:00 です。

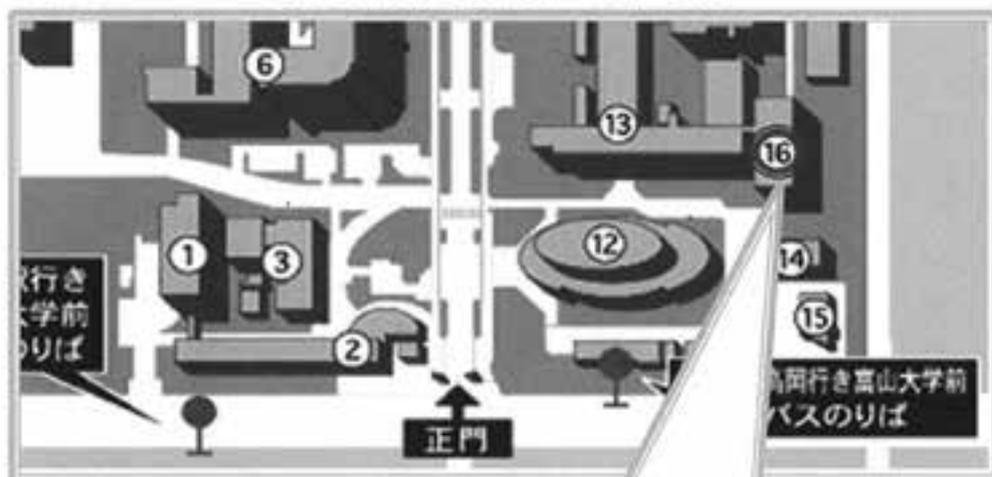
*開催日の詳細はサロンの利用時間カレンダーをご覧ください。

*都合により急きょお休みさせていただく場合があります。お休みの場合は、サロンの掲示でお知らせします。

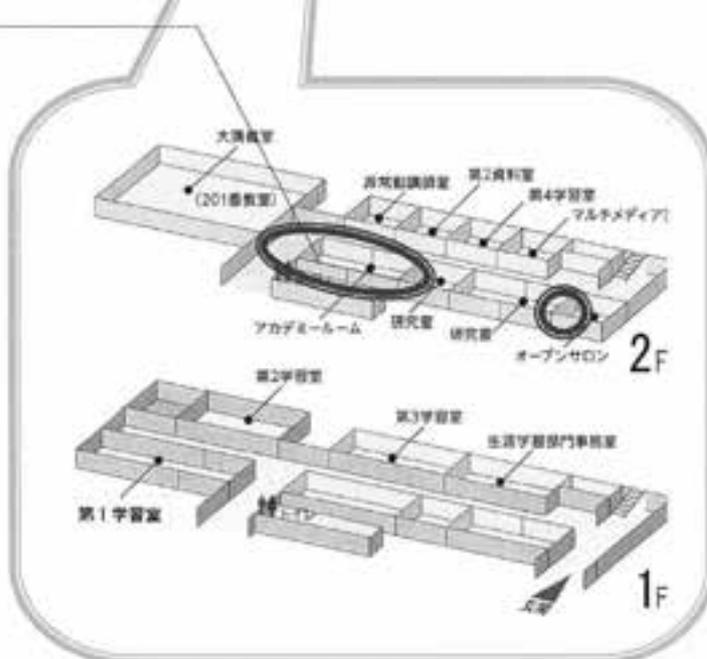


●オープンサロン地図

五福キャンパス 生涯学習部門(共通教育棟B棟) 2階



アカデミールーム



【お問合せ先】

富山大学地域連携推進機構生涯学習部門
(社会貢献課)

TEL:076-445-6956 FAX:076-445-6033

Mail: lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

HP: <http://www.life.u-toyama.ac.jp/>

